

平成23年度

「市民による市政評価」

結果報告書

平成23年11月

大仙市 企画部 総合政策課

目 次

1 調査概要	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の対象、手法、期間	1
1.3 調査の内容	1
1.4 実施結果（回収率）	1
2 調査結果	3
2.1 満足度および重要度の分析	3
2.1.1 満足の度合い	3
2.1.2 満足度における選択肢別の回答割合	4
2.1.3 重要の度合い	5
2.1.4 重要度における選択肢別の回答割合	6
2.1.5 満足度および重要度の属性別比較	7
2.1.6 項目別要望度	10
2.1.7 散布図	11
2.1.8 満足度および重要度の総括	12
2.2 さらに推進すべき取り組み分析	13
2.2.1 健康福祉分野に関する設問について	13
2.2.2 教育分野に関する設問について	15
2.2.3 産業分野に関する設問について	17
2.2.4 都市基盤分野に関する設問について	19
2.2.5 環境・安全分野に関する設問について	21
2.2.6 地域情報・交流・行政運営分野に関する設問について	23
2.2.7 さらに推進すべき取り組みの総括	25
2.3 自由記述の類型化（抜粋）	26

1 調査概要

1.1 調査の目的

市の施策に対する市民の意見を調査・分析し、その結果を施策に反映させていくことで、効果的かつ効率的な市政運営に結び付けるとともに、調査報告を通じて多くの市民に市の施策を周知し、市政運営に対する理解と市民との協働のまちづくりに向けた意識醸成を図ることを目的とする。

1.2 調査の対象、手法、期間

(1) 対象

市内在住の18歳以上の方の中から無作為(性別、年齢、地域については考慮)に抽出した市民1,000人に希望者5名(広報だいせん5月号にて募集)を加えた計1,005人

(2) 手法

郵送アンケート(無記名回答)方式

(3) 期間

平成23年5月27日(金)~6月10日(金)

1.3 調査の内容

本調査では、大仙市総合計画に示している体系(「施策の柱」「施策の大綱」)に基づき設定した設問項目について、それぞれ「満足度」と「重要度」及び今後さらに推進すべき取り組みについて調査した。

「満足度」・・・大仙市の現状にどのくらい満足しているか。

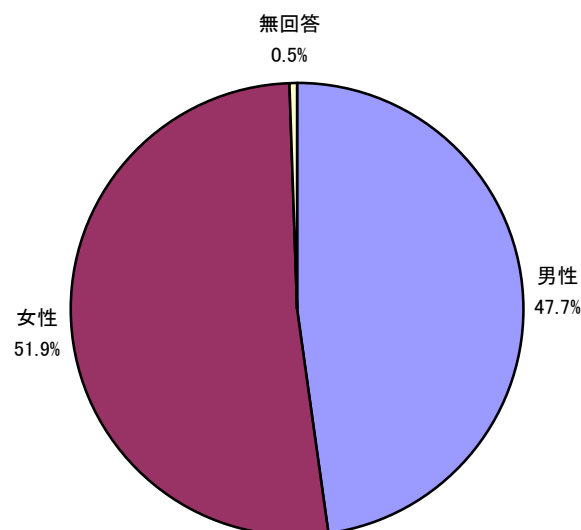
「重要度」・・・大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であると考えているか。

1.4 実施結果(回収率)

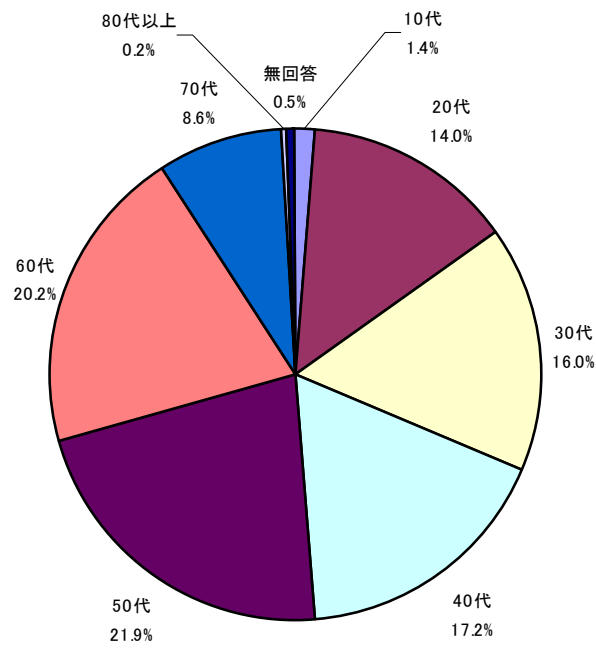
回収件数・・・430人

回収率・・・42.8%

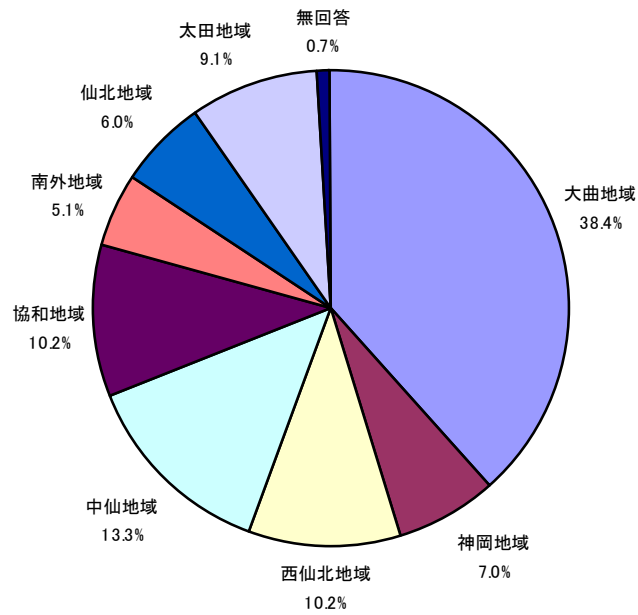
図表1 回答者の性別の内訳



図表2 回答者の年齢の内訳



図表3 回答者の居住地域の内訳



2 調査結果

2.1 満足度および重要度の分析

2.1.1 満足の度合い

満足度の上位には「自然保護」が3.45(前回:3.35)、「学校教育」が3.36(前回:3.34)、「上・下水道」が3.35(前回:3.32)の項目が入りました。

一方、満足度の下位には「就業支援」が2.25(前回:2.51)、「産業振興」が2.55(前回:2.76)、「産業創出・支援」が2.63(前回:2.76)の項目が入りました。

図表4 満足度(点数順)

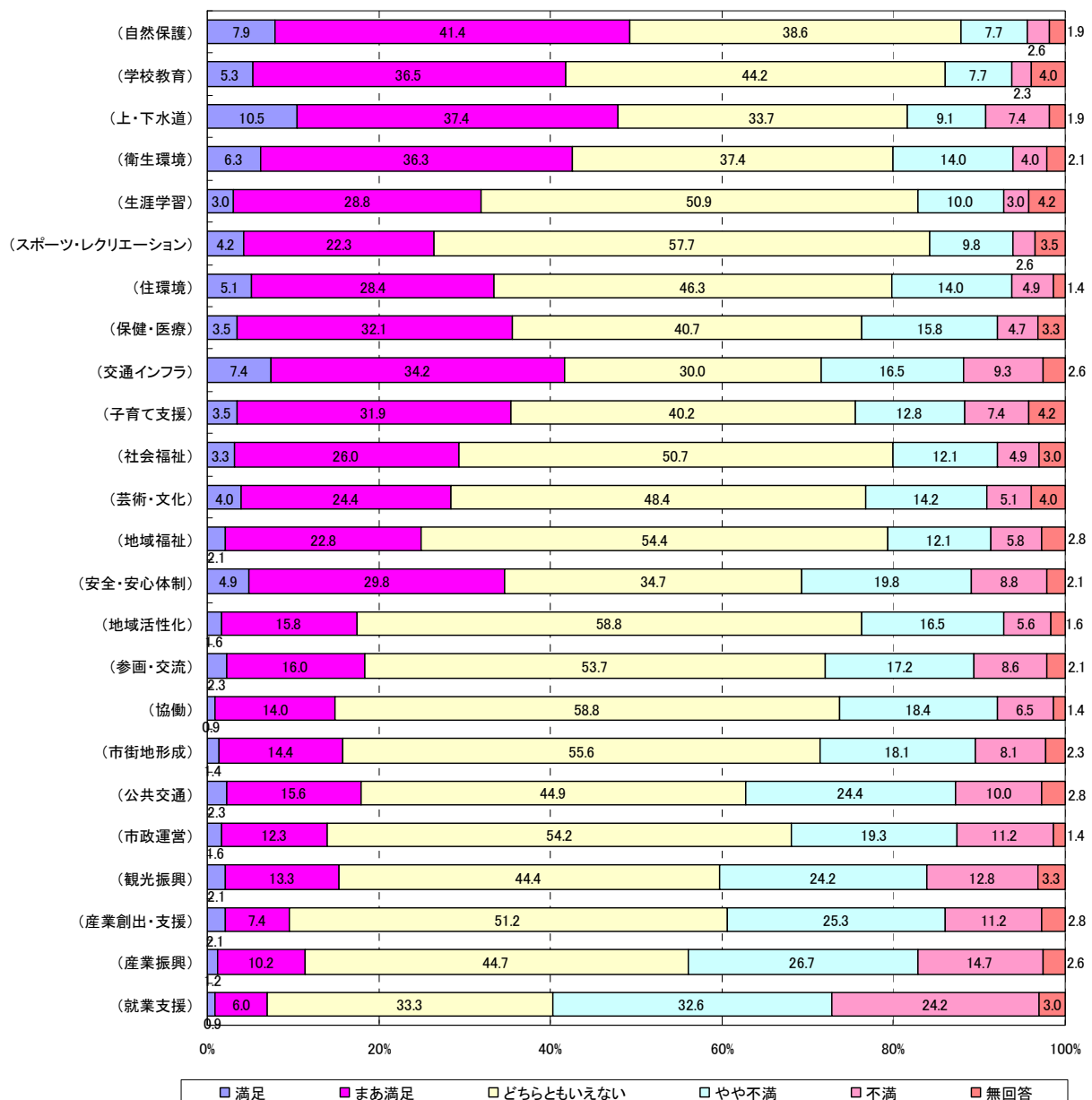
順位		項目	満足度	
H23	H22		H23	H22
➡	1	1 (自然保護) 緑豊かな自然環境の保全について	➡ 3.45	3.35
➡	2	2 (学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育について	➡ 3.36	3.34
➡	3	5 (上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道の整備について	➡ 3.35	3.22
➡	4	4 (衛生環境) 衛生的な環境整備やゴミの減量化について	➡ 3.28	3.22
➡	5	9 (生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	➡ 3.20	3.15
➡	6	11 (スポーツ・レクリエーション) スポーツ・レクリエーションを通じた豊かな生活の実現について	➡ 3.16	3.11
➡	7	8 (住環境) 市営住宅や宅地、公園・緑地の整備について	➡ 3.15	3.15
➡	8	3 (交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	➡ 3.14	3.24
➡	8	7 (保健・医療) 健康増進、介護予防にすすんで取り組める環境や医療体制について	➡ 3.14	3.17
➡	10	10 (子育て支援) 安心して子育てができる社会環境について	➡ 3.12	3.14
➡	11	13 (社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	➡ 3.11	3.08
➡	12	12 (芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会について	➡ 3.08	3.09
➡	13	14 (地域福祉) 地域の住民、民間事業者、行政などが助け合い、支えあう福祉体制について	➡ 3.03	3.07
➡	14	6 (安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	➡ 3.02	3.21
➡	15	16 (地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	➡ 2.91	3.00
➡	16	15 (参画・交流) 大仙市を訪れる人が魅力を感じる、温かみのある地域づくりについて	➡ 2.86	3.01
➡	17	17 (協働) 市民と行政などが協働により高めあう地域づくりについて	➡ 2.84	2.98
➡	18	18 (市街地形成) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の形成について	➡ 2.82	2.91
➡	19	20 (公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	➡ 2.75	2.83
➡	20	19 (市政運営) 市の行財政運営の効率化について	➡ 2.74	2.89
➡	21	21 (観光振興) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	➡ 2.67	2.79
➡	22	22 (産業創出・支援) 魅力ある産業の創出や市民の起業に対する支援について	➡ 2.63	2.76
➡	23	23 (産業振興) 農林業、商工業を中心とした産業振興について	➡ 2.55	2.76
➡	24	24 (就業支援) 就業希望者に対するさまざまな支援について	➡ 2.25	2.51

満足度の順位を前年と比較すると、「生涯学習」、「スポーツ・レクリエーション」が上昇し、「交通インフラ」、「安全・安心体制」が下降しているものの、全体的に同じ項目が続いています。また、下位の満足度が低下しています。

「安全・安心体制」の満足度が大きく低下した原因には、昨季の豪雪や東日本大震災の発生が考えられます。

2.1.2 満足度における選択肢別の回答割合

図表 5 満足度における選択肢別の回答割合（点数順）



2.1.3 重要の度合い

重要度の上位には「就業支援」が4.52(前回:4.43)、「安全・安心体制」が4.44(前回:4.20)、「保健・医療」が4.38(前回:4.24)の項目が入りました。

一方、重要度の下位には「芸術・文化」が3.61(前回:3.54)、「市街地形成」が3.61(前回:3.44)、「スポーツ・レクリエーション」が3.56(前回:3.49)の項目が入りました。

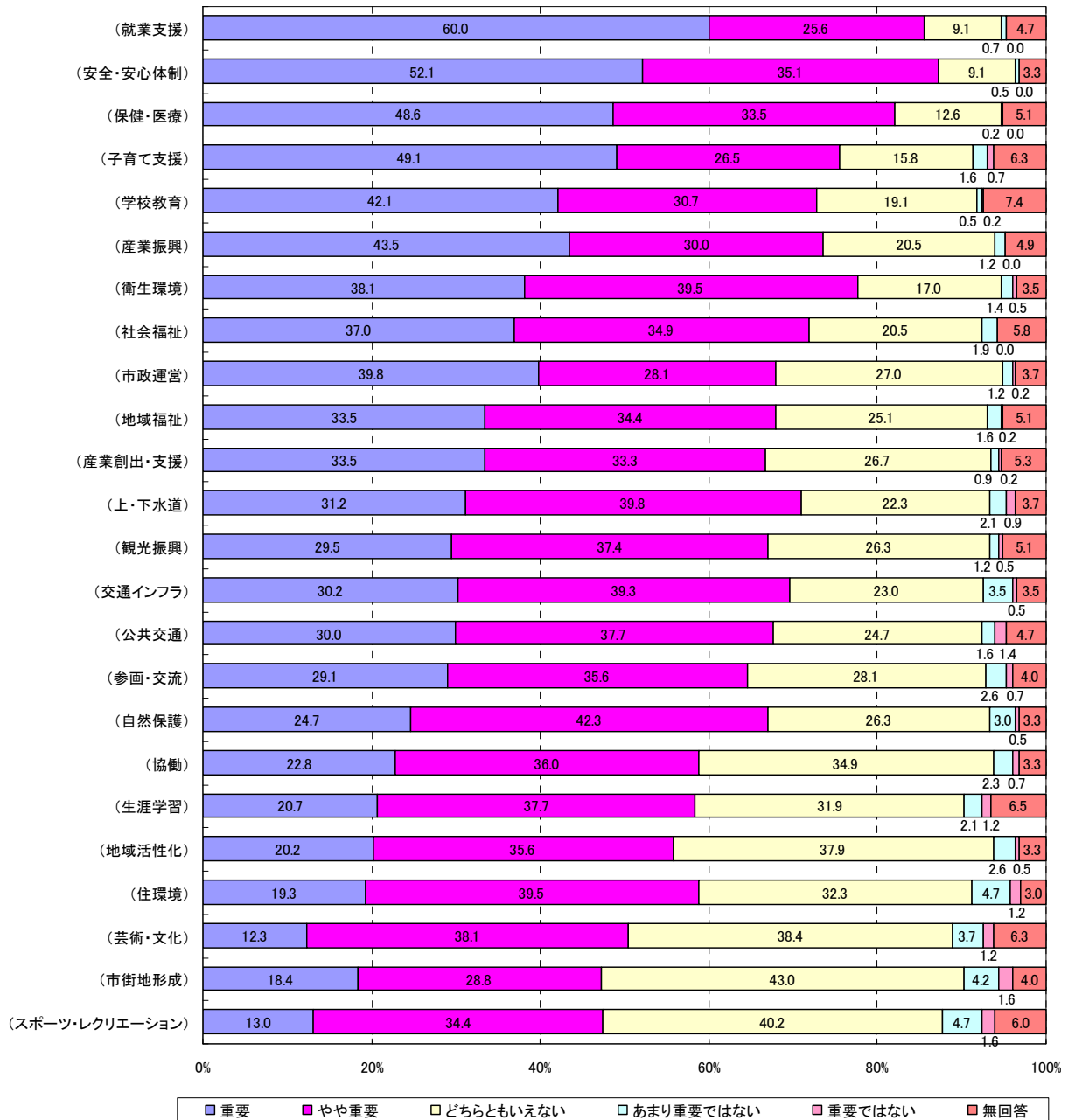
前年と比較すると、上位・下位ともに重要度が若干高まっています。

図表6 重要度(点数順)

順位		項目	重要度	
H23	H22		H23	H22
➡	1	1 (就業支援) 就業希望者に対するさまざまな支援について	➡ 4.52	4.43
➡	2	4 (安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	➡ 4.44	4.20
➡	3	2 (保健・医療) 健康増進、介護予防にすすんで取り組める環境や医療体制について	➡ 4.38	4.24
➡	4	3 (子育て支援) 安心して子育てができる社会環境について	➡ 4.30	4.21
➡	5	5 (学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育について	➡ 4.23	4.13
➡	6	6 (産業振興) 農林業、商工業を中心とした産業振興について	➡ 4.22	4.11
➡	7	7 (衛生環境) 衛生的な環境整備やゴミの減量化について	➡ 4.18	4.10
➡	8	9 (社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	➡ 4.14	4.06
➡	9	8 (市政運営) 市の行財政運営の効率化について	➡ 4.10	4.06
➡	10	10 (地域福祉) 地域の住民、民間事業者、行政などが助け合い、支えあう福祉体制について	➡ 4.05	4.00
➡	11	11 (産業創出・支援) 魅力ある産業の創出や市民の起業に対する支援について	➡ 4.04	3.96
➡	12	12 (上・下水道) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道の整備について	➡ 4.02	3.96
➡	13	16 (観光振興) 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	➡ 4.00	3.86
➡	14	19 (交通インフラ) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	➡ 3.99	3.74
➡	15	14 (公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	➡ 3.98	3.95
➡	16	15 (参画・交流) 大仙市を訪れる人が魅力を感じる、温かみのある地域づくりについて	➡ 3.93	3.94
➡	17	12 (自然保護) 緑豊かな自然環境の保全について	➡ 3.91	3.96
➡	18	17 (協働) 市民と行政などが協働により高めあう地域づくりについて	➡ 3.81	3.82
➡	19	20 (生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	➡ 3.80	3.66
➡	20	18 (地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	➡ 3.75	3.76
➡	21	21 (住環境) 市営住宅や宅地、公園・緑地の整備について	➡ 3.73	3.61
➡	22	22 (芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会について	➡ 3.61	3.54
➡	22	24 (市街地形成) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の形成について	➡ 3.61	3.44
➡	24	23 (スポーツ・レクリエーション) スポーツ・レクリエーションを通じた豊かな生活の実現について	➡ 3.56	3.49

2.1.4 重要度における選択肢別の回答割合

図表7 重要度における選択肢別の回答割合（点数順）



2.1.5 満足度および重要度の属性別比較

図表 8 性別による満足度・重要度

男性

【満足度】 (上位)			【満足度】 (下位)			【重要度】 (上位)			【重要度】 (下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度	順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(自然保護)	3.34	20	(市政運営)	2.63	1	(就業支援)	4.46	20	(住環境)	3.64
2	(学校教育)	3.26	21	(産業創出・支援)	2.58	2	(安全・安心体制)	4.40	21	(生涯学習)	3.64
3	(衛生環境)	3.22	22	(観光振興)	2.56	3	(産業振興)	4.36	22	(市街地形成)	3.50
4	(上・下水道)	3.21	23	(産業振興)	2.44	4	(保健・医療)	4.35	23	(芸術・文化)	3.48
5	(保健・医療)	3.16	24	(就業支援)	2.25	5	(子育て支援)	4.23	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.46

女性

【満足度】 (上位)			【満足度】 (下位)			【重要度】 (上位)			【重要度】 (下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度	順位	項目	重要度	順位	項目	満足度
1	(自然保護)	3.56	20	(公共交通)	2.80	1	(就業支援)	4.57	20	(住環境)	3.81
2	(上・下水道)	3.48	21	(観光振興)	2.77	2	(安全・安心体制)	4.47	21	(地域活性化)	3.74
3	(学校教育)	3.46	22	(産業創出・支援)	2.68	3	(保健・医療)	4.40	22	(芸術・文化)	3.72
4	(衛生環境)	3.34	23	(産業振興)	2.67	4	(子育て支援)	4.36	23	(市街地形成)	3.70
5	(交通インフラ)	3.31	24	(就業支援)	2.25	5	(学校教育)	4.35	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.65

図表 9 年代別による満足度・重要度

10代

【満足度】 (上位)			【満足度】 (下位)			【重要度】 (上位)			【重要度】 (下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度	順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(学校教育)	3.83	21	(公共交通)	2.67	1	(衛生環境)	4.40	20	(芸術・文化)	3.40
2	(自然保護)	3.67	22	(市政運営)	2.50	2	(就業支援)	4.20	20	(市街地形成)	3.40
3	(生涯学習)	3.50	23	(観光振興)	2.33	2	(上・下水道)	4.20	22	(生涯学習)	3.20
4	(子育て支援)	3.33	24	(就業支援)	2.17	2	(安全・安心体制)	4.20	22	(交通インフラ)	3.20
4	(産業創出・支援)	3.33				2	(参画・交流)	4.20	24	(スポーツ・レクリエーション)	2.80

20代

【満足度】 (上位)			【満足度】 (下位)			【重要度】 (上位)			【重要度】 (下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度	順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(自然保護)	3.63	20	(観光振興)	2.73	1	(就業支援)	4.63	20	(地域活性化)	3.75
2	(学校教育)	3.39	21	(産業創出・支援)	2.64	2	(安全・安心体制)	4.53	21	(協働)	3.70
3	(上・下水道)	3.33	22	(市政運営)	2.63	3	(子育て支援)	4.38	22	(市街地形成)	3.68
4	(交通インフラ)	3.22	22	(産業振興)	2.63	4	(保健・医療)	4.28	23	(スポーツ・レクリエーション)	3.65
5	(生涯学習)	3.20	24	(就業支援)	2.13	5	(社会福祉)	4.24	24	(芸術・文化)	3.61

30代

【満足度】 (上位)			【満足度】 (下位)			【重要度】 (上位)			【重要度】 (下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度	順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(自然保護)	3.66	20	(協働)	2.75	1	(就業支援)	4.69	20	(協働)	3.88
2	(衛生環境)	3.37	21	(産業振興)	2.71	2	(安全・安心体制)	4.66	21	(地域活性化)	3.79
3	(上・下水道)	3.35	22	(市政運営)	2.69	3	(子育て支援)	4.61	22	(スポーツ・レクリエーション)	3.67
4	(学校教育)	3.30	23	(産業創出・支援)	2.66	4	(保健・医療)	4.52	23	(芸術・文化)	3.59
5	(生涯学習)	3.26	24	(就業支援)	2.29	5	(学校教育)	4.48	24	(市街地形成)	3.51

40代

【満足度】 (上位)			【満足度】 (下位)			【重要度】 (上位)			【重要度】 (下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度	順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(自然保護)	3.42	20	(観光振興)	2.69	1	(就業支援)	4.61	20	(芸術・文化)	3.64
2	(上・下水道)	3.32	21	(公共交通)	2.63	2	(保健・医療)	4.42	21	(地域活性化)	3.55
3	(学校教育)	3.31	22	(産業創出・支援)	2.38	3	(安全・安心体制)	4.38	22	(住環境)	3.52
4	(住環境)	3.26	23	(産業振興)	2.31	3	(子育て支援)	4.38	23	(スポーツ・レクリエーション)	3.45
5	(衛生環境)	3.15	24	(就業支援)	2.14	5	(学校教育)	4.24	24	(市街地形成)	3.42

50代

【満足度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(自然保護)	3.32	20	(市政運営)	2.68
2	(学校教育)	3.29	21	(産業創出・支援)	2.53
3	(衛生環境)	3.26	22	(観光振興)	2.46
4	(子育て支援)	3.14	23	(産業振興)	2.40
5	(上・下水道)	3.12	24	(就業支援)	2.13

【重要度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(就業支援)	4.52	20	(地域活性化)	3.73
2	(安全・安心体制)	4.37	21	(芸術・文化)	3.61
3	(保健・医療)	4.35	22	(市街地形成)	3.60
4	(産業振興)	4.23	23	(住環境)	3.55
5	(子育て支援)	4.18	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.48

60代

【満足度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(上・下水道)	3.477	20	(産業創出・支援)	2.71
2	(自然保護)	3.419	21	(公共交通)	2.69
3	(学校教育)	3.417	22	(観光振興)	2.68
4	(衛生環境)	3.381	23	(産業振興)	2.57
5	(スポーツ・レクリエーション)	3.345	24	(就業支援)	2.39

【重要度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(安全・安心体制)	4.37	20	(住環境)	3.79
2	(就業支援)	4.36	21	(市街地形成)	3.70
3	(保健・医療)	4.34	22	(生涯学習)	3.67
4	(産業振興)	4.24	23	(スポーツ・レクリエーション)	3.55
5	(衛生環境)	4.20	24	(芸術・文化)	3.51

70代

【満足度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(上・下水道)	3.68	20	(市政運営)	2.97
2	(保健・医療)	3.57	21	(産業振興)	2.94
3	(学校教育)	3.51	22	(参画・交流)	2.94
4	(子育て支援)	3.46	23	(観光振興)	2.89
5	(交通インフラ)	3.43	24	(就業支援)	2.56

【重要度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(保健・医療)	4.34	20	(市街地形成)	3.76
2	(安全・安心体制)	4.29	21	(芸術・文化)	3.76
3	(学校教育)	4.26	22	(生涯学習)	3.73
4	(就業支援)	4.24	23	(スポーツ・レクリエーション)	3.71
5	(上・下水道)	4.21	24	(住環境)	3.69

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 10 地域別による満足度・重要度

大曲地域

【満足度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(自然保護)	3.39	20	(市政運営)	2.81
2	(学校教育)	3.39	21	(産業創出・支援)	2.70
3	(衛生環境)	3.33	22	(観光振興)	2.64
4	(上・下水道)	3.30	23	(産業振興)	2.62
5	(交通インフラ)	3.23	24	(就業支援)	2.31

【重要度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(安全・安心体制)	4.51	20	(生涯学習)	3.82
2	(就業支援)	4.50	21	(地域活性化)	3.78
3	(保健・医療)	4.45	22	(市街地形成)	3.70
4	(子育て支援)	4.35	23	(芸術・文化)	3.63
5	(学校教育)	4.26	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.62

神岡地域

【満足度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(学校教育)	3.60	20	(観光振興)	2.62
2	(自然保護)	3.57	21	(市政運営)	2.57
3	(上・下水道)	3.53	22	(産業振興)	2.50
3	(住環境)	3.53	23	(産業創出・支援)	2.41
5	(保健・医療)	3.41	24	(就業支援)	2.03

【重要度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(安全・安心体制)	4.63	20	(協働)	3.77
2	(産業振興)	4.62	21	(地域活性化)	3.73
3	(就業支援)	4.53	22	(芸術・文化)	3.54
4	(衛生環境)	4.43	23	(スポーツ・レクリエーション)	3.52
5	(子育て支援)	4.41	24	(市街地形成)	3.33

西仙北地域

【満足度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(上・下水道)	3.58	20	(市政運営)	2.77
2	(自然保護)	3.55	21	(公共交通)	2.76
3	(学校教育)	3.40	22	(産業創出・支援)	2.38
4	(社会福祉)	3.26	23	(就業支援)	2.35
4	(生涯学習)	3.26	24	(産業振興)	2.26

【重要度】 (上位)			(下位)		
順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(就業支援)	4.40	20	(芸術・文化)	3.62
2	(安全・安心体制)	4.39	21	(自然保護)	3.57
3	(保健・医療)	4.25	22	(スポーツ・レクリエーション)	3.55
4	(子育て支援)	4.24	23	(市街地形成)	3.47
5	(産業振興)	4.17	24	(住環境)	3.45

中仙地域

【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(自然保護)	3.43	20	(観光振興)	2.69
2	(学校教育)	3.41	21	(参画・交流)	2.68
3	(生涯学習)	3.16	22	(産業創出・支援)	2.65
3	(衛生環境)	3.16	23	(産業振興)	2.50
5	(保健・医療)	3.11	24	(就業支援)	2.09
5	(芸術・文化)	3.11			
5	(スポーツ・レクリエーション)	3.11			

【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(就業支援)	4.57	20	(スポーツ・レクリエーション)	3.69
2	(学校教育)	4.38	21	(協働)	3.65
3	(保健・医療)	4.37	22	(市街地形成)	3.64
4	(産業振興)	4.35	23	(芸術・文化)	3.61
5	(安全・安心体制)	4.26	24	(住環境)	3.57

協和地域

【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(上・下水道)	3.89	20	(公共交通)	2.55
2	(自然保護)	3.59	21	(産業振興)	2.53
3	(衛生環境)	3.41	22	(観光振興)	2.51
4	(交通インフラ)	3.34	23	(産業創出・支援)	2.42
5	(住環境)	3.32	24	(就業支援)	2.17

【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(就業支援)	4.58	20	(生涯学習)	3.68
2	(安全・安心体制)	4.47	21	(市街地形成)	3.67
3	(保健・医療)	4.29	22	(協働)	3.53
4	(市政運営)	4.26	23	(芸術・文化)	3.44
5	(子育て支援)	4.25	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.41

南外地域

【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(学校教育)	3.48	20	(市政運営)	2.90
1	(安全・安心体制)	3.48	21	(産業振興)	2.82
3	(自然保護)	3.43	22	(交通インフラ)	2.77
4	(子育て支援)	3.33	23	(公共交通)	2.48
4	(住環境)	3.33	24	(就業支援)	2.27

【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(就業支援)	4.50	20	(住環境)	3.60
2	(子育て支援)	4.37	21	(芸術・文化)	3.56
3	(交通インフラ)	4.25	22	(地域活性化)	3.55
3	(衛生環境)	4.25	23	(スポーツ・レクリエーション)	3.47
5	(保健・医療)	4.20	23	(観光振興)	3.47

仙北地域

【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(自然保護)	3.65	19	(産業創出・支援)	2.80
2	(衛生環境)	3.50	19	(市街地形成)	2.80
3	(学校教育)	3.40	21	(観光振興)	2.79
3	(生涯学習)	3.40	22	(産業振興)	2.60
5	(上・下水道)	3.36	23	(公共交通)	2.48
			24	(就業支援)	2.28

【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(就業支援)	4.67	20	(芸術・文化)	3.65
2	(保健・医療)	4.46	21	(住環境)	3.60
3	(子育て支援)	4.42	22	(生涯学習)	3.54
4	(産業振興)	4.33	23	(市街地形成)	3.46
5	(衛生環境)	4.28	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.42

太田地域

【満足度】 (上位) (下位)

順位	項目	満足度	順位	項目	満足度
1	(スポーツ・レクリエーション)	3.28	20	(産業振興)	2.62
1	(自然保護)	3.28	20	(観光振興)	2.62
3	(住環境)	3.26	22	(市政運営)	2.56
4	(芸術・文化)	3.24	23	(公共交通)	2.49
5	(上・下水道)	3.18	24	(就業支援)	2.37

【重要度】 (上位) (下位)

順位	項目	重要度	順位	項目	重要度
1	(安全・安心体制)	4.49	20	(生涯学習)	3.72
2	(就業支援)	4.47	21	(住環境)	3.68
3	(保健・医療)	4.36	22	(芸術・文化)	3.67
4	(学校教育)	4.30	23	(市街地形成)	3.45
5	(子育て支援)	4.18	24	(スポーツ・レクリエーション)	3.44
5	(市政運営)	4.18			

2.1.6 項目別要望度

要望度とは、重要度から満足度を引いた数値としています。要望度が高い項目は「就業支援」が2.27（前回1.92）、「産業振興」が1.67（前回1.36）、「安全・安心体制」が1.42（前回0.99）でした。前年と比較して大きく順位が変動したのものとして「安全・安心体制」、「交通インフラ」が上昇し、「自然保護」が下降しています。また、全体的に要望度が高くなっています。

図表 11 項目別要望度（重要度 - 満足度）（点数順）

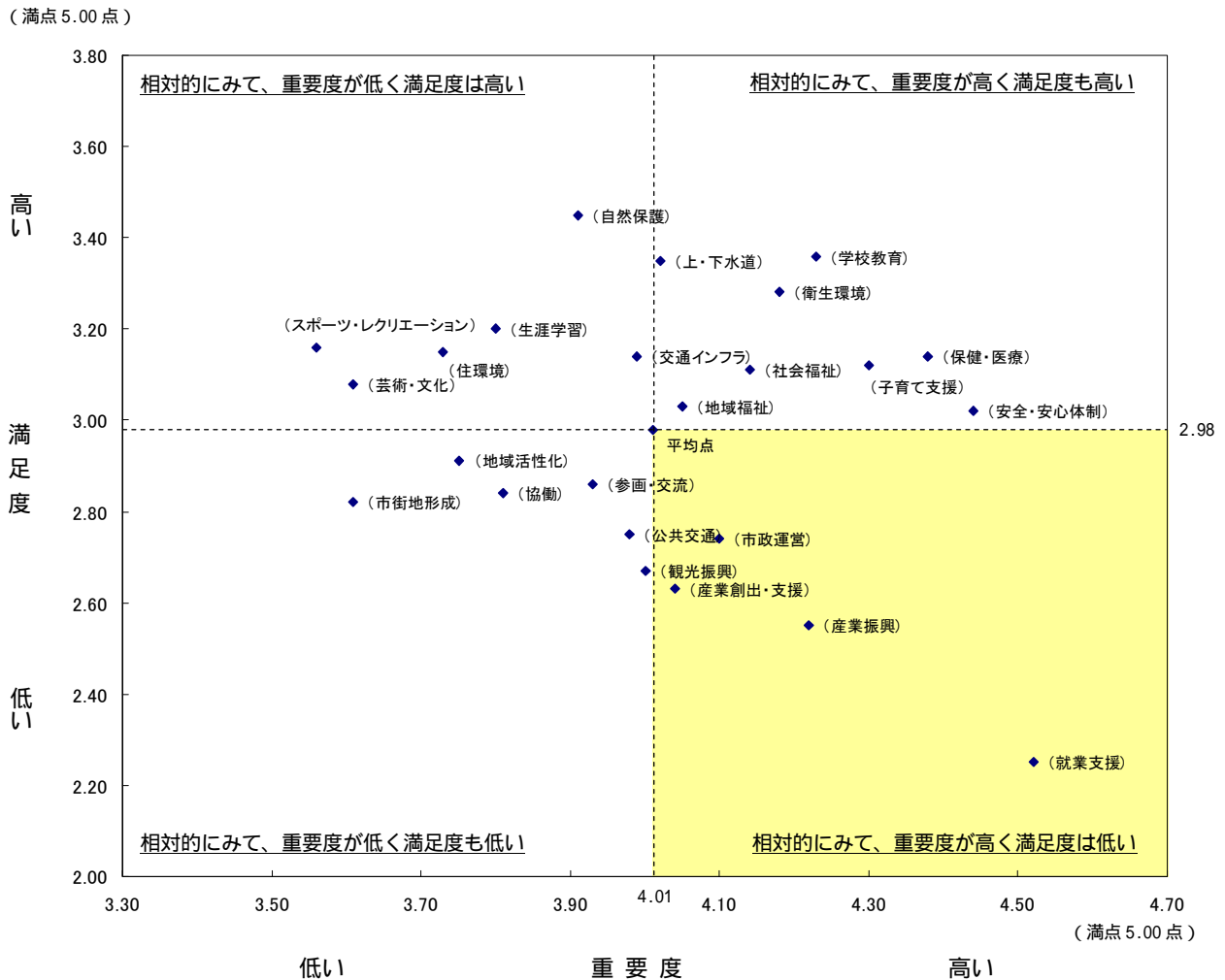
順位		項目	要望度	
H23	H22		H23	H22
⇒	1	1 (就業支援)	⇒ 2.27	1.92
⇒	2	2 (産業振興)	⇒ 1.67	1.36
⇒	3	9 (安全・安心体制)	⇒ 1.42	0.99
⇒	4	3 (産業創出・支援)	⇒ 1.41	1.20
⇒	5	4 (市政運営)	⇒ 1.36	1.17
⇒	6	7 (観光振興)	⇒ 1.33	1.07
⇒	7	6 (保健・医療)	⇒ 1.24	1.07
⇒	8	5 (公共交通)	⇒ 1.23	1.12
⇒	9	8 (子育て支援)	⇒ 1.18	1.07
⇒	10	11 (参画・交流)	⇒ 1.07	0.93
⇒	11	10 (社会福祉)	⇒ 1.03	0.97
⇒	12	12 (地域福祉)	⇒ 1.02	0.93
⇒	13	14 (協働)	⇒ 0.97	0.84
⇒	14	13 (衛生環境)	⇒ 0.90	0.88
⇒	15	15 (学校教育)	⇒ 0.87	0.79
⇒	16	21 (交通インフラ)	⇒ 0.85	0.50
⇒	17	16 (地域活性化)	⇒ 0.84	0.76
⇒	18	19 (市街地形成)	⇒ 0.79	0.54
⇒	19	17 (上・下水道)	⇒ 0.67	0.74
⇒	20	20 (生涯学習)	⇒ 0.60	0.52
⇒	21	22 (住環境)	⇒ 0.58	0.46
⇒	22	23 (芸術・文化)	⇒ 0.53	0.46
⇒	23	18 (自然保護)	⇒ 0.46	0.61
⇒	24	24 (スポーツ・レクリエーション)	⇒ 0.40	0.38

2.1.7 散布図

図表 12 の散布図は、満足度を縦軸とし、重要度を横軸に 24 項目の位置を描いたものです。図の左下に位置するほど満足度も低く重要度も低い項目となり、逆に、図の右上に位置するほど満足度が高く重要度も高い項目であることを意味しています。

相対的にみて、優先度が高い施策(重要度は高いが満足度は低い)は、「就業支援」、「産業振興」、「産業創出・支援」、「市政運営」です。

図表 12 満足度・重要度の項目別比較



2.1.8 満足度および重要度の総括

満足の度合い

- 満足度が高い項目として「自然保護」、「学校教育」、「上・下水道」の回答割合が高く、満足度が低い項目として「就業支援」、「産業振興」、「産業創出・支援」の回答割合が高くなっています。
- 満足度の順位を前年と比較すると、「生涯学習」、「スポーツ・レクリエーション」が上昇し、「交通インフラ」、「安全・安心体制」が下降しているものの、全体的に同じ項目が続いています。
- 「安全・安心体制」の満足度が大きく低下した原因には、昨季の豪雪や東日本大震災の発生が考えられます。市の防災体制の見直しが必要とされています。
- 順位が上位の項目は、前年と比較して満足度が向上しているが、下位の項目は満足度が低下している傾向にあります。
- 南外地域では、満足度が低い項目として「交通インフラ」の回答割合が、他の地域に比べて高い傾向にあります。
- 太田地域では、満足度が高い項目として「芸術・文化」の回答割合が、他の地域に比べて高い傾向にあります。

重要の度合い

- 全項目で重要度が高い（重要度の中間点である3点以上）と考えられています。
- 相対的にみて、重要度が高い項目として「就業支援」、「安全・安心体制」、「保健・医療」の回答割合が高く、重要度が低い項目として「芸術・文化」、「市街地形成」、「スポーツ・レクリエーション」の回答割合が高くなっています。
- 前年と比較すると、全体的に重要度が高まっています。
- 前年より重要度が低下している項目は「参画・交流」、「自然保護」、「協働」、「地域活性化」となっています。
- 南外地域では、重要度が高い項目として「交通インフラ」の回答割合が、他の地域に比べて高い傾向にあります。

要望の度合い

- 要望度（重要度 - 満足度）が高い項目は「就業支援」、「産業振興」、「安全・安心体制」となっています。
- 前年と比較して順位が大きく変動した項目として「安全・安心体制」、「交通インフラ」が上昇し、「自然保護」が下降しています。
- 前年と比較すると、全体的に要望度が高まっています。

優先度が高い施策

- 相対的にみて、優先度が高い施策（重要度は高いが満足度は低い）は、「就業支援」、「産業振興」、「産業創出・支援」、「市政運営」です。

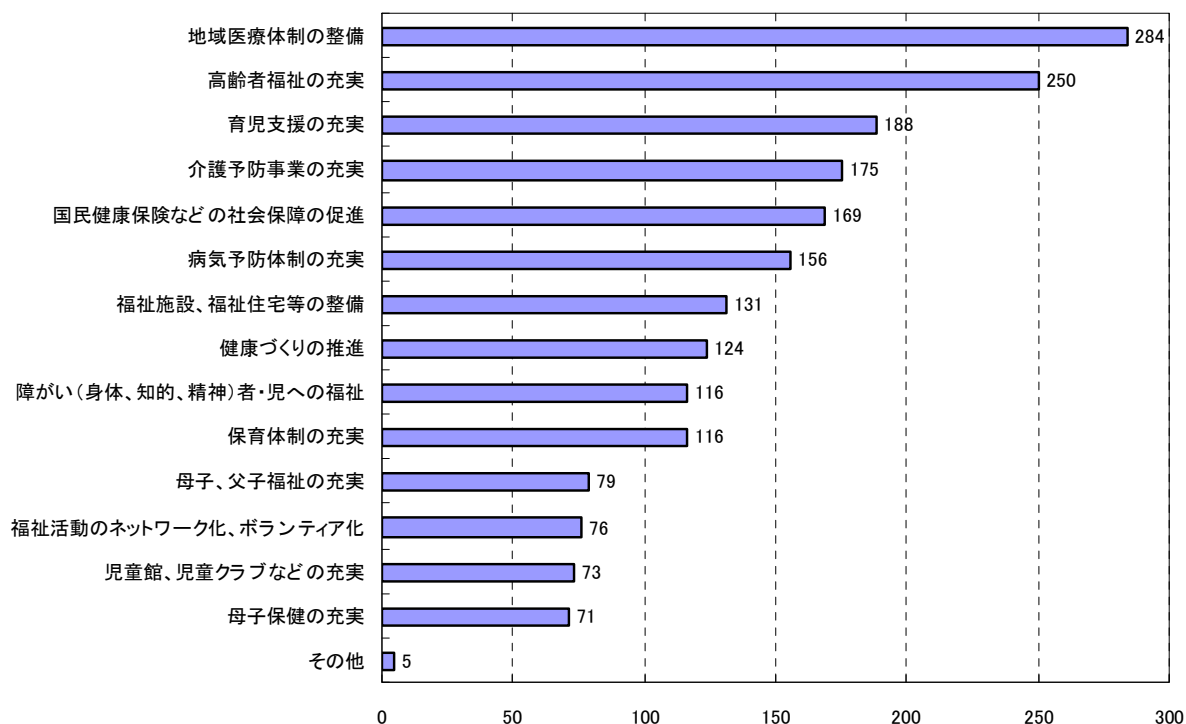
2.2 さらに推進すべき取り組み分析

2.2.1 健康福祉分野に関する設問について

健康福祉分野でさらに推進すべき取り組みの上位には「地域医療体制の整備」、「高齢者福祉の充実」、「育児支援の充実」の項目が入りました。

一方、下位には「母子保健の充実」、「児童館、児童クラブなどの充実」、「福祉活動のネットワーク化、ボランティア化」の項目が入りました。

図表 13 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 14 年代別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

10代

順位	項目	回答数
1	国民健康保険などの社会保障の促進	3
1	高齢者福祉の充実	3
1	地域医療体制の整備	3
4	母子保健の充実	2
4	母子、父子福祉の充実	2
4	保育体制の充実	2
4	育児支援の充実	2

20代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	40
2	育児支援の充実	37
3	高齢者福祉の充実	29
4	保育体制の充実	23
4	病気予防体制の充実	23

30代

順位	項目	回答数
1	育児支援の充実	44
2	地域医療体制の整備	43
3	高齢者福祉の充実	30
4	国民健康保険などの社会保障の促進	23
5	保育体制の充実	21

40代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	45
2	高齢者福祉の充実	44
3	育児支援の充実	31
4	国民健康保険などの社会保障の促進	29
5	福祉施設、福祉住宅等の整備	25

50代

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	69
2	高齢者福祉の充実	55
3	病气予防体制の充実	41
4	国民健康保険などの社会保障の促進	36
5	介護予防事業の充実	35

60代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	61
2	地域医療体制の整備	59
3	介護予防事業の充実	54
4	国民健康保険などの社会保障の促進	41
5	病气予防体制の充実	39

70代

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	26
2	地域医療体制の整備	24
3	介護予防事業の充実	22
4	国民健康保険などの社会保障の促進	17
5	健康づくりの推進	14
5	育児支援の充実	14

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 15 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

大曲地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	106
2	高齢者福祉の充実	99
3	育児支援の充実	74
4	病气予防体制の充実	71
5	介護予防事業の充実	66

神岡地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	18
2	育児支援の充実	14
3	高齢者福祉の充実	13
3	介護予防事業の充実	13
5	福祉施設、福祉住宅等の整備	11

西仙北地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	30
2	高齢者福祉の充実	21
3	育児支援の充実	19
3	国民健康保険などの社会保障の促進	19
5	介護予防事業の充実	12

中仙地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	41
2	高齢者福祉の充実	34
3	育児支援の充実	28
3	国民健康保険などの社会保障の促進	28
5	介護予防事業の充実	27

協和地域

順位	項目	回答数
1	高齢者福祉の充実	33
2	地域医療体制の整備	29
3	介護予防事業の充実	21
3	福祉施設、福祉住宅等の整備	21
5	育児支援の充実	19

南外地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	14
2	高齢者福祉の充実	12
2	国民健康保険などの社会保障の促進	12
4	介護予防事業の充実	8
4	福祉施設、福祉住宅等の整備	8

仙北地域

順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	20
2	高齢者福祉の充実	15
3	育児支援の充実	12
3	介護予防事業の充実	12
5	病气予防体制の充実	10
5	保育体制の充実	10

太田地域

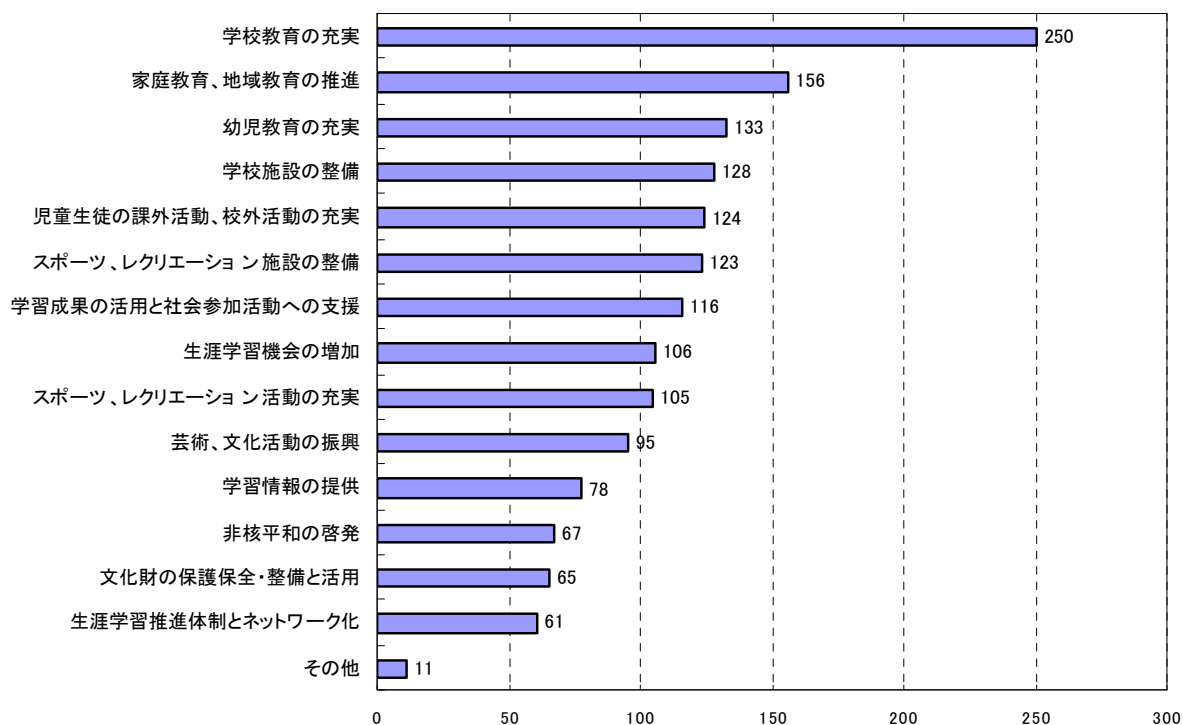
順位	項目	回答数
1	地域医療体制の整備	24
2	高齢者福祉の充実	22
3	育児支援の充実	17
4	国民健康保険などの社会保障の促進	16
5	介護予防事業の充実	15

2.2.2 教育分野に関する設問について

教育分野でさらに推進すべき取り組みの上位には「学校教育の充実」、「家庭教育、地域教育の推進」、「幼児教育の充実」の項目が入りました。

一方、下位には「生涯学習推進体制とネットワーク化」、「文化財の保護保全・整備と活用」、「非核平和の啓発」の項目が入りました。

図表 16 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 17 年代別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

10代

順位	項目	回答数
1	家庭教育、地域教育の推進	4
2	学校教育の充実	3
2	幼児教育の充実	3
2	学習情報の提供	3
5	学校施設の整備	2

20代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	35
2	スポーツ、レクリエーション活動の充実	26
3	スポーツ、レクリエーション施設の整備	23
4	幼児教育の充実	19
4	家庭教育、地域教育の推進	19

30代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	42
2	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	28
3	幼児教育の充実	26
4	学校施設の整備	25
5	家庭教育、地域教育の推進	24

40代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	46
2	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	23
3	学校施設の整備	22
4	学習成果の活用と社会参加活動への支援	21
5	家庭教育、地域教育の推進	20

50代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	50
2	家庭教育、地域教育の推進	35
3	学校施設の整備	32
4	生涯学習機会の増加	31
4	スポーツ、レクリエーション施設の整備	31

60代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	52
2	家庭教育、地域教育の推進	39
3	幼児教育の充実	30
4	非核平和の啓発	29
5	生涯学習機会の増加	26

70代

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	22
2	幼児教育の充実	15
3	家庭教育、地域教育の推進	13
4	学校施設の整備	11
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	10

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 18 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

大曲地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	92
2	家庭教育、地域教育の推進	57
3	学校施設の整備	50
3	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	50
5	スポーツ、レクリエーション施設の整備	49

神岡地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	14
2	学校施設の整備	9
2	スポーツ、レクリエーション施設の整備	9
4	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	8
4	生涯学習機会の増加	8

西仙北地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	26
2	家庭教育、地域教育の推進	15
3	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	13
4	幼児教育の充実	12
4	学習成果の活用と社会参加活動への支援	12
4	スポーツ、レクリエーション施設の整備	12

中仙地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	35
2	家庭教育、地域教育の推進	24
3	学校施設の整備	23
4	幼児教育の充実	22
5	学習成果の活用と社会参加活動への支援	21

協和地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	25
2	家庭教育、地域教育の推進	20
3	学習成果の活用と社会参加活動への支援	19
4	幼児教育の充実	16
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	15
5	生涯学習機会の増加	15

南外地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	10
2	スポーツ、レクリエーション活動の充実	7
3	幼児教育の充実	6
3	学校施設の整備	6
3	生涯学習機会の増加	6
3	スポーツ、レクリエーション施設の整備	6

仙北地域

順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	18
2	家庭教育、地域教育の推進	9
3	幼児教育の充実	8
4	学校施設の整備	7
5	学習成果の活用と社会参加活動への支援	6
5	学習情報の提供	6

太田地域

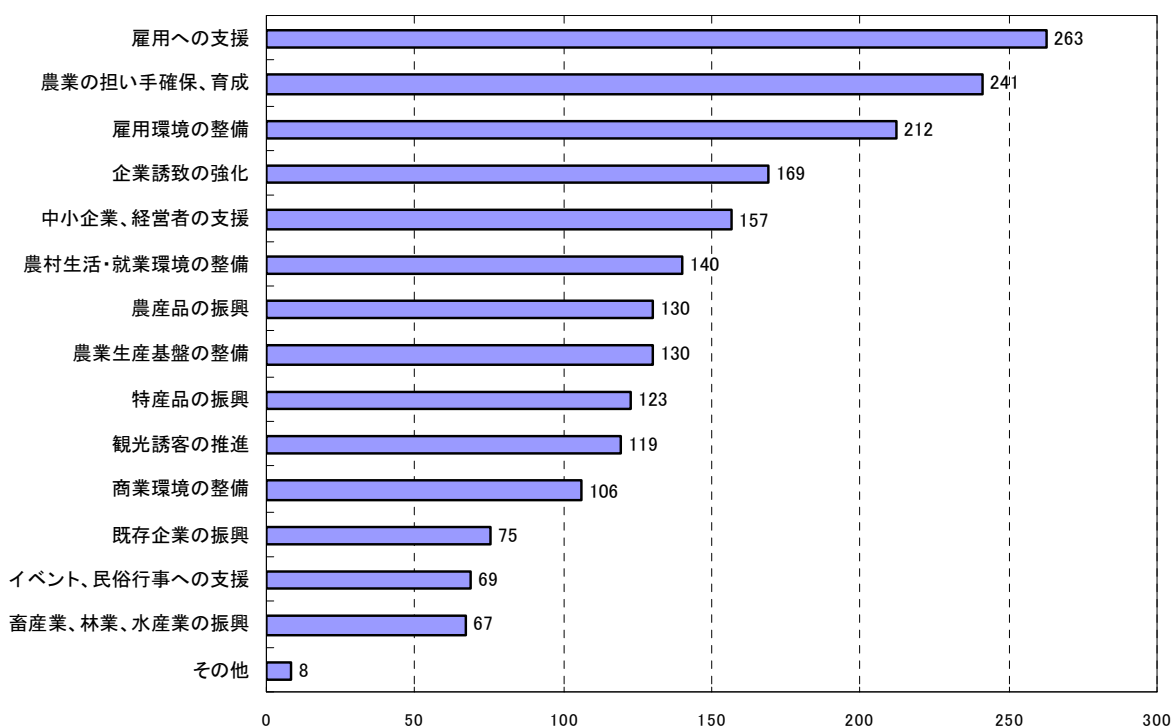
順位	項目	回答数
1	学校教育の充実	29
2	家庭教育、地域教育の推進	17
3	幼児教育の充実	14
4	スポーツ、レクリエーション施設の整備	12
5	学校施設の整備	11
5	児童生徒の課外活動、校外活動の充実	11

2.2.3 産業分野に関する設問について

産業分野でさらに推進すべき取り組みの上位には「雇用への支援」、「農業の担い手確保、育成」、「雇用環境の整備」の項目が入りました。

一方、下位には「既存企業の振興」、「イベント、民俗行事への支援」、「畜産業、林業、水産業の振興」の項目が入りました。

図表 19 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 20 年代別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

10代

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	5
2	雇用への支援	4
3	農村生活・就業環境の整備	3
3	商業環境の整備	3

20代

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	39
2	雇用への支援	36
3	雇用環境の整備	35
4	中小企業、経営者の支援	30
5	農村生活・就業環境の整備	25

30代

順位	項目	回答数
1	雇用への支援	44
2	雇用環境の整備	39
3	農業の担い手確保、育成	35
4	中小企業、経営者の支援	30
5	農村生活・就業環境の整備	25

40代

順位	項目	回答数
1	雇用への支援	49
2	雇用環境の整備	38
3	企業誘致の強化	36
4	農業の担い手確保、育成	33
5	中小企業、経営者の支援	32

50代

順位	項目	回答数
1	雇用への支援	59
2	農業の担い手確保、育成	52
3	雇用環境の整備	42
4	企業誘致の強化	39
5	特産品の振興	34

60代

順位	項目	回答数
1	雇用への支援	55
2	農業の担い手確保、育成	50
3	雇用環境の整備	44
4	企業誘致の強化	43
5	農業生産基盤の整備	30

70代

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	25
2	雇用への支援	15
3	農業生産基盤の整備	14
4	雇用環境の整備	13
5	企業誘致の強化	12

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 21 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

大曲地域

順位	項目	回答数
1	雇用への支援	98
2	農業の担い手確保、育成	78
3	雇用環境の整備	77
4	中小企業、経営者の支援	65
4	企業誘致の強化	65

神岡地域

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	20
2	雇用への支援	18
3	雇用環境の整備	17
4	農業生産基盤の整備	10
4	中小企業、経営者の支援	10

西仙北地域

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	27
1	雇用への支援	27
3	雇用環境の整備	22
4	企業誘致の強化	20
5	農村生活・就業環境の整備	15

中仙地域

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	41
2	雇用への支援	39
3	雇用環境の整備	28
4	農村生活・就業環境の整備	24
5	農業生産基盤の整備	22

協和地域

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	29
2	雇用への支援	26
2	雇用環境の整備	26
4	企業誘致の強化	24
5	中小企業、経営者の支援	21

南外地域

順位	項目	回答数
1	雇用環境の整備	14
2	雇用への支援	13
3	農業の担い手確保、育成	10
4	農村生活・就業環境の整備	9

仙北地域

順位	項目	回答数
1	雇用への支援	18
2	企業誘致の強化	13
3	農業の担い手確保、育成	12
4	農村生活・就業環境の整備	10
4	雇用環境の整備	10

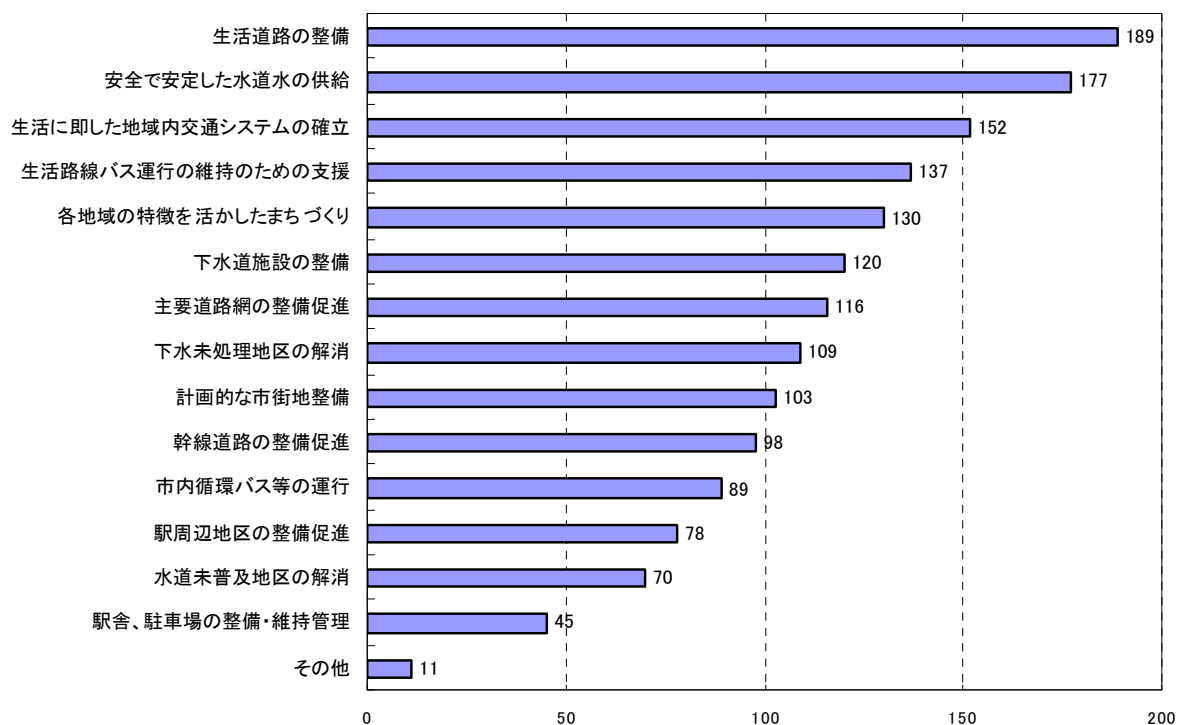
太田地域

順位	項目	回答数
1	農業の担い手確保、育成	22
1	雇用への支援	22
3	農業生産基盤の整備	19
4	農産品の振興	17
4	雇用環境の整備	17

2.2.4 都市基盤分野に関する設問について

都市基盤分野でさらに推進すべき取り組みの上位には「生活道路の整備」、「安全で安定した水道水の供給」、「生活に即した地域内交通システムの確立」の項目が入りました。一方、下位には「駅舎、駐車場の整備・維持管理」、「水道未普及地区の解消」、「駅周辺地区の整備促進」の項目が入りました。

図表 22 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 23 年代別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

10代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	4
2	市内循環バス等の運行	3
2	生活に即した地域内交通システムの確立	3
2	安全で安定した水道水の供給	3

20代

順位	項目	回答数
1	安全で安定した水道水の供給	32
2	生活道路の整備	28
3	各地域の特徴を活かしたまちづくり	22
4	生活に即した地域内交通システムの確立	20
5	計画的な市街地整備	19
5	下水道施設の整備	19

30代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	26
2	生活路線バス運行の維持のための支援	25
3	生活に即した地域内交通システムの確立	22
3	安全で安定した水道水の供給	22
5	主要道路網の整備促進	21

40代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	31
2	安全で安定した水道水の供給	29
3	生活路線バス運行の維持のための支援	24
3	生活に即した地域内交通システムの確立	24
5	各地域の特徴を活かしたまちづくり	22

50代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	43
2	安全で安定した水道水の供給	39
3	生活に即した地域内交通システムの確立	37
4	下水道施設の整備	31
5	各地域の特徴を活かしたまちづくり	26

60代

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	44
2	安全で安定した水道水の供給	41
3	生活に即した地域内交通システムの確立	33
4	生活路線バス運行の維持のための支援	31

70代

順位	項目	回答数
1	生活路線バス運行の維持のための支援	20
2	市内循環バス等の運行	16
3	生活道路の整備	13
3	幹線道路の整備促進	13
3	下水道施設の整備	13

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 24 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

大曲地域

順位	項目	回答数
1	安全で安定した水道水の供給	75
2	生活道路の整備	68
3	下水道施設の整備	52
4	生活路線バス運行の維持のための支援	50
4	計画的な市街地整備	50
4	各地域の特徴を活かしたまちづくり	50

神岡地域

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	12
2	安全で安定した水道水の供給	11
3	生活に即した地域内交通システムの確立	10
3	各地域の特徴を活かしたまちづくり	10
5	生活路線バス運行の維持のための支援	9
5	下水道施設の整備	9
5	下水未処理地区の解消	9

西仙北地域

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	19
2	生活に即した地域内交通システムの確立	16
3	安全で安定した水道水の供給	15
4	生活路線バス運行の維持のための支援	14
4	計画的な市街地整備	14

中仙地域

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	26
2	生活に即した地域内交通システムの確立	22
3	安全で安定した水道水の供給	20
4	下水道施設の整備	19
4	下水未処理地区の解消	19

協和地域

順位	項目	回答数
1	生活に即した地域内交通システムの確立	22
2	各地域の特徴を活かしたまちづくり	21
3	生活路線バス運行の維持のための支援	20
3	安全で安定した水道水の供給	20
5	生活道路の整備	19

南外地域

順位	項目	回答数
1	主要道路網の整備促進	13
1	生活道路の整備	13
3	安全で安定した水道水の供給	10
4	幹線道路の整備促進	9
5	下水未処理地区の解消	8

仙北地域

順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	13
2	安全で安定した水道水の供給	11
3	生活に即した地域内交通システムの確立	10
4	生活路線バス運行の維持のための支援	9
5	各地域の特徴を活かしたまちづくり	8

太田地域

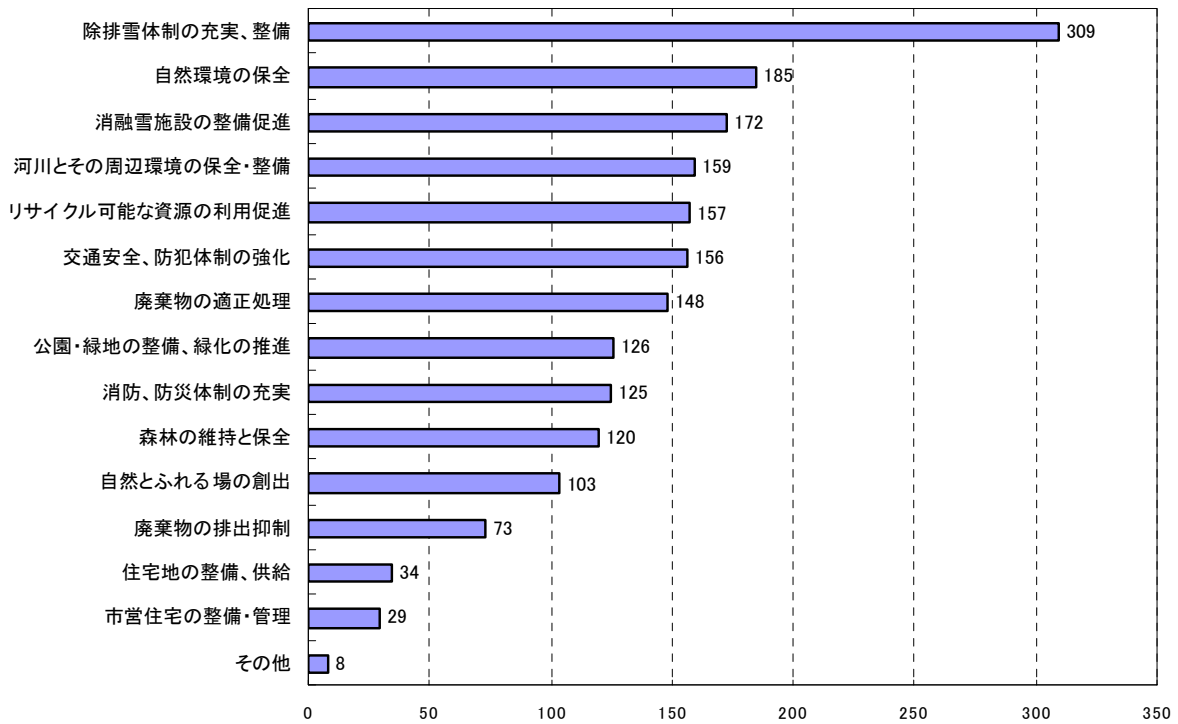
順位	項目	回答数
1	生活道路の整備	19
1	生活に即した地域内交通システムの確立	19
3	主要道路網の整備促進	17
4	生活路線バス運行の維持のための支援	16
5	安全で安定した水道水の供給	14

2.2.5 環境・安全分野に関する設問について

環境・安全分野でさらに推進すべき取り組みの上位には「除排雪体制の充実、整備」、 「自然環境の保全」、 「消融雪施設の整備促進」の項目が入りました。

一方、下位には「市営住宅の整備・管理」、 「住宅地の整備、供給」、 「廃棄物の排出抑制」の項目が入りました。

図表 25 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 26 年代別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

10代

順位	項目	回答数
1	自然環境の保全	5
1	除排雪体制の充実、整備	5
3	消防、防災体制の充実	3

20代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	43
2	自然環境の保全	28
3	消融雪施設の整備促進	26
4	交通安全、防犯体制の強化	25
5	河川とその周辺環境の保全・整備	24

30代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	58
2	交通安全、防犯体制の強化	32
3	公園・緑地の整備、緑化の推進	31
3	消融雪施設の整備促進	31
5	リサイクル可能な資源の利用促進	30

40代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	48
2	自然環境の保全	31
3	交通安全、防犯体制の強化	29
4	リサイクル可能な資源の利用促進	28
5	消融雪施設の整備促進	27

50代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	68
2	廃棄物の適正処理	40
3	河川とその周辺環境の保全・整備	38
4	自然環境の保全	36
5	リサイクル可能な資源の利用促進	34
5	消融雪施設の整備促進	34

60代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	57
2	自然環境の保全	43
3	河川とその周辺環境の保全・整備	39
4	リサイクル可能な資源の利用促進	38
5	消融雪施設の整備促進	37

70代

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	28
2	廃棄物の適正処理	16
3	森林の維持と保全	14
4	自然環境の保全	13
4	河川とその周辺環境の保全・整備	13
4	消融雪施設の整備促進	13

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 27 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

大曲地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	123
2	消融雪施設の整備促進	75
3	自然環境の保全	65
4	交通安全、防犯体制の強化	63
5	公園・緑地の整備、緑化の推進	62

神岡地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	22
2	消融雪施設の整備促進	16
3	自然環境の保全	14
4	河川とその周辺環境の保全・整備	13
4	リサイクル可能な資源の利用促進	13

西仙北地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	28
2	交通安全、防犯体制の強化	20
3	自然環境の保全	19
4	森林の維持と保全	15
5	リサイクル可能な資源の利用促進	14
5	消融雪施設の整備促進	14

中仙地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	46
2	自然環境の保全	29
3	河川とその周辺環境の保全・整備	26
4	廃棄物の適正処理	24
5	リサイクル可能な資源の利用促進	22

協和地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	35
2	消融雪施設の整備促進	25
3	リサイクル可能な資源の利用促進	21
4	自然環境の保全	20
5	河川とその周辺環境の保全・整備	19
5	廃棄物の適正処理	19
5	消防、防災体制の充実	19

南外地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	13
2	自然環境の保全	12
3	廃棄物の適正処理	9
4	リサイクル可能な資源の利用促進	8
5	森林の維持と保全	7
5	交通安全、防犯体制の強化	7

仙北地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	15
2	廃棄物の適正処理	10
2	リサイクル可能な資源の利用促進	10
4	公園・緑地の整備、緑化の推進	9
5	交通安全、防犯体制の強化	8

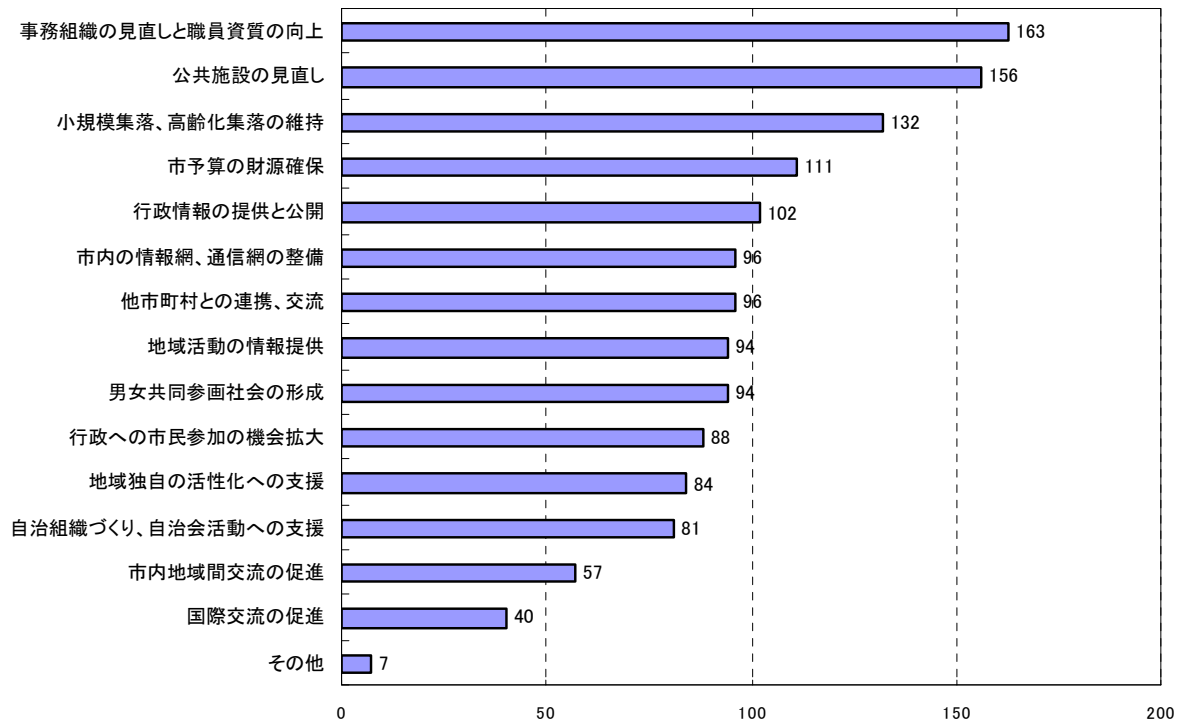
太田地域

順位	項目	回答数
1	除排雪体制の充実、整備	25
2	自然環境の保全	19
3	河川とその周辺環境の保全・整備	18
4	リサイクル可能な資源の利用促進	17
4	交通安全、防犯体制の強化	17

2.2.6 地域情報・交流・行政運営分野に関する設問について

地域情報・交流・行政運営分野でさらに推進すべき取り組みの上位には「事務組織の見直しと職員資質の向上」、「公共施設の見直し」、「小規模集落、高齢化集落の維持」の項目が入りました。一方、下位には「国際交流の促進」、「市内地域間交流の促進」、「自治組織づくり、自治会活動への支援」の項目が入りました。

図表 28 さらに推進すべき取り組み（回答数順）



図表 29 年代別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

10代

順位	項目	回答数
1	男女共同参画社会の形成	3
2	国際交流の促進	2
2	自治組織づくり、自治会活動への支援	2
2	行政への市民参加の機会拡大	2
2	市内の情報網、通信網の整備	2
2	小規模集落、高齢化集落の維持	2
2	行政情報の提供と公開	2
2	市予算の財源確保	2
2	公共施設の見直し	2
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	2

20代

順位	項目	回答数
1	男女共同参画社会の形成	23
2	市予算の財源確保	22
2	公共施設の見直し	22
4	事務組織の見直しと職員資質の向上	19
5	市内の情報網、通信網の整備	18

30代

順位	項目	回答数
1	事務組織の見直しと職員資質の向上	28
2	公共施設の見直し	27
3	市内の情報網、通信網の整備	22
4	男女共同参画社会の形成	21
5	他市町村との連携、交流	20

40代

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	27
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	23
3	小規模集落、高齢化集落の維持	20
4	他市町村との連携、交流	18
5	行政への市民参加の機会拡大	15
5	地域活動の情報提供	15

50代

順位	項目	回答数
1	事務組織の見直しと職員資質の向上	38
2	公共施設の見直し	36
3	小規模集落、高齢化集落の維持	29
4	行政情報の提供と公開	27
5	市予算の財源確保	23

60代

順位	項目	回答数
1	事務組織の見直しと職員資質の向上	41
2	小規模集落、高齢化集落の維持	38
3	自治組織づくり、自治会活動への支援	30
3	地域活動の情報提供	30
5	公共施設の見直し	29

70代

順位	項目	回答数
1	小規模集落、高齢化集落の維持	16
2	公共施設の見直し	13
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	11
4	自治組織づくり、自治会活動への支援	10
5	行政への市民参加の機会拡大	9

80代以上については、回答者が1名とサンプル数が少ないため、年代別の図表から割愛しました。

図表 30 地域別による「さらに推進すべき取り組み」(上位)

大曲地域

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	61
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	53
3	市予算の財源確保	51
4	市内の情報網、通信網の整備	46
5	男女共同参画社会の形成	37
5	小規模集落、高齢化集落の維持	37

神岡地域

順位	項目	回答数
1	事務組織の見直しと職員資質の向上	19
2	公共施設の見直し	12
3	他市町村との連携、交流	7
3	市内の情報網、通信網の整備	7
3	地域活動の情報提供	7
3	地域独自の活性化への支援	7
3	行政情報の提供と公開	7

西仙北地域

順位	項目	回答数
1	公共施設の見直し	16
1	事務組織の見直しと職員資質の向上	16
3	他市町村との連携、交流	13
4	男女共同参画社会の形成	12
5	行政情報の提供と公開	9

中仙地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落、高齢化集落の維持	27
2	公共施設の見直し	21
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	21
4	他市町村との連携、交流	19
5	男女共同参画社会の形成	15
5	地域独自の活性化への支援	15
5	市予算の財源確保	15

協和地域

順位	項目	回答数
1	事務組織の見直しと職員資質の向上	23
2	小規模集落、高齢化集落の維持	20
2	公共施設の見直し	20
4	地域活動の情報提供	18
5	行政への市民参加の機会拡大	17
5	地域独自の活性化への支援	17

南外地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落、高齢化集落の維持	10
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	9
3	市予算の財源確保	7
4	自治組織づくり、自治会活動への支援	6
4	公共施設の見直し	6

仙北地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落、高齢化集落の維持	14
2	公共施設の見直し	8
3	他市町村との連携、交流	7
3	行政への市民参加の機会拡大	7
3	事務組織の見直しと職員資質の向上	7

太田地域

順位	項目	回答数
1	小規模集落、高齢化集落の維持	14
2	事務組織の見直しと職員資質の向上	13
3	行政情報の提供と公開	12
3	市予算の財源確保	12
5	公共施設の見直し	11

2.2.7 さらに推進すべき取り組みの総括

健康福祉分野

- さらに推進すべき取り組みとして「地域医療体制の整備」、「高齢者福祉の充実」、「育児支援の充実」の回答割合が高くなっています。
- 20代、30代では、さらに推進すべき取り組みとして「保育体制の充実」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。

教育分野

- さらに推進すべき取り組みとして「学校教育の充実」、「家庭教育、地域教育の推進」、「幼児教育の充実」の回答割合が高くなっています。
- 20代では、さらに推進すべき取り組みとして「スポーツ・レクリエーション活動の充実」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。
- 30代、40代では、さらに推進すべき取り組みとして「児童生徒の課外活動、校外活動の充実」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。
- 40代では、さらに推進すべき取り組みとして「学習成果の活用と社会参加活動への支援」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。
- 50代、60代では、さらに推進すべき取り組みとして「生涯学習機会の増加」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。

産業分野

- さらに推進すべき取り組みとして「雇用への支援」、「農業の担い手確保、育成」、「雇用環境の整備」の回答割合が高くなっています。

都市基盤分野

- さらに推進すべき取り組みとして「生活道路の整備」、「安全で安定した水道水の供給」、「生活に則した地域内交通システムの確立」の回答割合が高くなっています。
- 大曲地域では、さらに推進すべき取り組みとして「下水道施設の整備」の回答割合が、他の地域に比べて高い傾向にあります。
- 南外地域、太田地域では、さらに推進すべき取り組みとして「主要道路網の整備促進」の回答割合が、他の地域に比べて高い傾向にあります。

環境・安全分野

- さらに推進すべき取り組みとして「除排雪体制の充実、整備」、「自然環境の保全」、「消融雪施設の整備促進」の回答割合が高くなっています。

地域情報・交流・行政運営分野

- さらに推進すべき取り組みとして「事務組織の見直しと職員資質の向上」、「公共施設の見直し」、「小規模集落、高齢化集落の維持」の回答割合が高くなっています。
- 10代、20代、30代では、さらに推進すべき取り組みとして「男女共同参画社会の形成」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。
- 60代、70代では、さらに推進すべき取り組みとして「自治組織づくり、自治会活動への支援」の回答割合が、他の年代に比べて高い傾向にあります。

2.3 自由記述の類型化（抜粋）

健康福祉分野

保健・医療について

- 今回のアンケートの主旨については理解したつもりですが、「人が生き人が集う夢のある田園交流都市」を目指して近い将来それが実現したとしたら、私たち市民にはどのようなメリットがあるのでしょうか。秋田県は高齢者が日本で最も大きい割合を占める都道府県ですし、大仙市も例外ではないはずです。将来、必ずしも利益を上げるかもわからない「まちづくり」にお金をかけるくらいなら高齢者が多いのですから医療、福祉、保険年金などの方向に力を入れてほしいと考えています。
- 毎年検診時期になると思うこと。基本健診、胃がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、それぞれ日を改め受診しなければならない。もう少し総合的に検診はできないのか？午後の基本検診では空腹時の採血は無理がある。
- 駅周辺の都市計画も大事だと思うが保健センターの老朽化、車社会の今、駐車スペースが狭い。今の時代に合った機能の果たせる近代的な保健センターを建て替える時期ではないか。
- 大曲保健センターでの検診の際、赤ちゃんを抱っこして3階まで上がっていくのが大変でした。1才をすぎて歩くようになっても3階につくまでに時間はかかるし、ちょっと考えてほしい。
- 保健センター職員不在は高齢化社会・少子化・医療費削減等を考えると時代に逆行していると思えません。住民の不安は計り知れません。是非保健センターに職員の配置をお願いしたい。「人が本当に安心して住める地域」にするための施策を住民の立場に立ってもっと真剣に考えていただきたい。
- 病院の医師の絶対数確保を行政から強力に提言していただきたいです。
- 総合病院が少なすぎる。
- 国民健康保険料、住民税が他の地域と比べて信じられないくらい高い。秋田に帰ってきてびっくりした。低所得の人が多いのにこの税率では辛い。

子育て支援について

- 若い親が子育てに関して、気軽に相談や他の人とコミュニケーションできたらいいと思う。
- 安心して子育てできる環境が整っていない。出産手当の拡充、児童手当の増額を望みます。
- 今後若い人達が大仙市で住みやすくなるためにも子育てしやすいよう保育料の援助等、子供にかかる費用の補助などをしていただき、また働きながらでも子育てしやすい環境づくりをしていただきたいです。
- 女性が結婚しても、働きながら子供を育て生活できるように、保育所の増設や、三人以上の子供には、子育て援助金をより多くして欲しい。
- 保育園しかない。しかも、保育園も選べない。不便すぎるのでもっと今の子供たちを考えた住みやすい街になってほしい。
- 少子化とはいえ、やはり子育てしたい、産みたいと思っている人はたくさんいます。生活に余裕なく断念していると思います。子育てしやすい地域づくりを望みます。

- 子育て支援や補助金、助成金というほとんどが幼児、児童など、中学生以下で終了してしまう現状です。はっきり言って中学生からがお金がかかるという意見を知らなすぎるといのが率直な意見です。例えば高校授業料無料といっても、授業料以外がとてもお金がかかって困っている人がたくさんいるということを知ってください。免除される家庭の基準もとても厳しすぎて、あてはまる方はごくわずかだと思います。できれば18才（高校卒業）まで何らかの助成制度があればなあと思っているところですが…。
- 子育て支援については、力を注いでいただいております。ありがとうございます。今後も宜しくお願いします。

社会福祉について

- 障害者手帳の交付・更新の手続きがもう少し簡単にできれば良いと思います。各種助成や支援がいろいろあるのに市民に対する周知がなされていないものが多いと感じます。ホームページや広報などでもっと情報を提供してほしいです。社会福祉関係の課によく伺うのですが頻繁に課の名前が変わっていてどこに行けばいいか戸惑うことが多いので、もっとわかりやすくしてほしいです。
- 高齢化が進んで介護施設に入れられない人がいます。もっと増やしてほしい。
- 将来的に1人暮らしの高齢者が増えると思います。少しでも多くの目が行き届くような体制を考えてもらいたいと思っています。
- 老人福祉施設…高いです。お金が。働きながら自宅介護するのは本当に大変です。老人の独居も多く、いろいろな問題も山積みです。
- 高齢者施設が多くなって思う事は寝たきりにならない為の健康維持の事です。寝かせきりにさせない為にどうすれば良いのか考えていく必要があります。（市政に訴えるという事でもないかもしれませんが）

地域福祉について

- 無縁社会等テレビや新聞等で、今後近い将来、一人ぐらしの世帯が大幅に増えると言っていたが、一人ぐらしに役立つ情報（家事、健康心がまえ、防災など）についても取り組んでほしい。
- 元気な市になってほしいと思います。有能な人材が育ち活躍できる場のある市になってほしいと思います。お年寄りが活躍できるシステムづくりや健康づくりを推進してほしいと思います。結果的に市の財政負担も軽減されてくると考えます。子ども達の将来に希望のもてる市になってほしいと思います。市民お互いががんばりましょう！

教育分野

学校教育について

- 学校教育等については、学校の先生・地域の皆さん・教育委員会のおかげで、大変充実していると思います。学力・体力全国トップレベルもうなずけます。今後も維持、継続してほしいです。
- 小学校での囲碁指導は大いに評価する。継続を望む。
- 教育関係にもっと配慮すべきだと思う。将来を担うのは子ども達だから教員の多忙化解消が必要だと思う。よろしくお祈りします。

- 少子化の進展で小中学校が統合している。学校が廃止すれば地域は衰退・過疎化する。知恵をだし、小中一貫校など考えるべき！
- 子育て支援などお金を支給するのも良いかもしれないが、給食費がかからないようにするなど、お金がかからないようにしたらどうか？
- 児童・幼児手当より子供が大きくなるにしたがってお金がかかるので県外への学生等に教育援助があればいいと思う。
- 子供にお金がかかるのは高校以上（特に大学）なので、進学しやすい環境をつくり、大仙の為に将来働いてくれる人（地元に残る人や、他地域から大仙を応援してくれる人）をつくる為、進学支援を充実していただけたら有難い。
- 少子化が進む中、子供・若者を増やす、地域に残す市政がもっと必要。専門学校・大学等を作る。

生涯学習について

- 様々な教室（カルチャー教室） ペアールでやっていますが、低料金でできる教室を開いて欲しいです。今は横手に通っています。
- 市主催のサークルがあればいい。スポーツ・料理など趣味を生かせる活動の場などがあればいい。都市のようにはならないと思うが...子供と高齢者にはいい街ですが、若者の憩いの場が欲しい。

芸術・文化について

- 大曲市民会館をもっと積極的に活用してほしいです。具体的には、もっと若者が集まるようなイベントの開催です。有名なアーティストを呼んでのライブやコンサートはできないでしょうか？以前、森山直太郎さんが来ましたが、それ以降そのようなコンサートはありませんよね？そもそも秋田県自体にあまりアーティストが来ない気がするので、市民会館が積極的に企画を行えば、人は集まるのではないかと思います。それとも何か呼べないような大きな問題があるのでしょうか？ぜひ考えて下さい！！

スポーツ・レクリエーションについて

- 開放している体育館や施設の情報、スムーズで公平な体育館の利用計画の作成をよろしくお願いします！！
- スポーツができる場所などサークル情報を教えてほしいです。

産業分野

産業振興について

- 農業の振興は生産～販売まで。前宮崎県知事のように、市がセールスマンの役割を果たしてほしい！流通に口を出すべきだと思う。
- 農業のイメージアップ かわいい。優良企業。
- 大仙市は住みやすい町だと思いますが、これからを考え、農業を産業として発展させ、農業が企業のような働き場所を提供してほしい。

- 農業へとばかり叫んでいるが、大事な事はそれを消費する人口の拡大である。もし、農業の発展を計画するのであれば県外への出荷のみを念頭に置くばかりでなく、県民の所得対策をまずしっかりと。円滑に県内でも消費を回せるよう、基盤を整えるべきである。農業だけを発展させても県民でそれを消費する所得が足りない。県民、市民が皆農業にたずさわればいいのか思っているのでしょうか？
- 中小企業の小売店（スーパーなど）の従業員の資質、マナーの改善
- 大仙市になってから商業の活気がすごくなくなってきている。各地域の商業に力を入れ、若い人たちが地元で就業できるようにしてほしい。
- 中小企業の賃金が低く、所得が少ないため、中小企業への支援をしていただきたい。

産業創出・支援について

- 産業の創出、雇用の促進を強く強く切望します。このままでは、すぐれた人材をつくりながら、若者は県外に出てしまい、活力が失われます。
- 地域独自の産業、雇用、稲わらを活用したバイオエタノール他
- 少子高齢化がどんどん進んでおります。優秀な若者を育てても働く場所が無いため県外へ出て行ってしまおうのが現状です。県政に頼っていても当てにならないなら、大仙市が独自に企業誘致して若者を定住させる努力をするしかないと思います。とにかく、少子高齢化に歯止め掛けることです。秋田県で生まれた者は、生涯秋田県（大仙市）で暮らせるように。

観光振興について

- 大曲の花火会場付近は、前、当日車が使えなくなり、大変不便なので、1つの道は確保なりして通行の邪魔にならないようにしてもらいたい
- もっと大仙市を他県にアピールを強化してもらいたい。大仙市の商品・観光 etc...のアピールを頑張ってもらいたい。
- 大曲は花火だけの町でなんか残念デス。食べ物でも、なんかこれだけはどこにも負けない！そんな物産が有るとうれしいです。
- 大曲地域に花見の場がない。桜の名所など、花火以外にも観光客が来る場があれば良い。

就業支援について

- 若い世代が生き生きと希望を持って安心して働けるような職場が少ない。契約職員が多く、社会保障がないため気の毒に思う。若い人たちは魅力的な就業先がないため大仙市から出て行ってしまいます。
- 安定した雇用の確保を望みます。
- 若者の就業支援にも力をいれていただきたい。
- 若い人達が働けるよう雇用を増やしてほしい。
- 地元で就職できる雇用の充実が早急に必要だと考えます。
- もっと正規雇用を増やして欲しい。
- 大仙市（秋田県）の企業に活気がないため雇用（就職先）がありません。高功卒業後、2年間いろんな種類の資格を取れる、安く学べ、国家資格のとれる場を作ってほしいです。選択できる環境を作ってほしいです。

- 若い人がアルバイトやパートとかでなく、正社員として働けるよう企業への働きかけや企業誘致など雇用の支援をぜひ強化してほしいと思います。
- 働く場所を増やしてほしい
- 安定した雇用の確保を望みます。
- 若い人達の働く場がありません。税金を増やすためには、働く場を与えてほしいです。
- 人口減、世帯数増の傾向が気になります。働く場があつてこそ、若い人が市内にとどまると思います。また、少子化傾向も緩和されると思います。市内の雇用機会の確保に努めて下さい。

都市基盤分野

交通インフラについて

- 道路の状況が悪いのでデコボコやひび割れをなおしてほしい。
- 鉄道もバスも通らない地域は大仙市にはまだあります。病院や JA、支所に行くにもお年寄は大変です。市街地の整備ばかりではなく予算をもっと平等に使ってほしいと思います。
- 旧町村部と大曲中心部の格差を少なくする為、道路や通信を整備して欲しいと思います。
- バリアフリーの促進を望む。車道に比して歩道が歩行弱者に対してやさしくない。段差が多すぎる。大曲市民会館小ホール前のバリアはひどすぎる。
- 高齢化社会なのでもっと地域や道路、施設にバリアフリーを増やしてほしい。

公共交通について

- 市内循環バスの運行範囲の見直し。一部区域を拡大し、老人の医療機関への往復時間の運行を希望する。
- 交通をもっと便利に、そして本数を増やして通勤、通学している人に残業などで遅くなくても大丈夫な時間まで朝からできれば深夜までの時間まで運行本数を増やして欲しい。バスも同じく 1 時間に 1 本のペースで。
- 市内循環バスを小型にして本数を増やせないか？

市街地形成について

- 仙北総合組合病院をヤマサ跡地に移転反対です。駐車場が狭くお金が掛かるから。
- 郊外の大型店はマイカーがなければ行けないので買物弱者になっている。そういう意味で仙北組合総合病院跡地のショッピング施設の充実に大いに期待している。駅から 5 分で行ける仙北組合総合病院の新築は大ヒットである。
- 組合病院の改築は必ず平成 25 年まで完成させて駅前周辺の活性化へとつながるようにしてもらいたい。
- 市町村合併して大仙市となりましたが、大曲駅前開発事業が目立っております。他の旧町村にも目を掛けて下さい。しかし、大曲は大仙市の顔となる土地柄なので止むを得ないかもね！
- 駅周辺の活性化、居酒屋しかないのもっと年代別に合わせて欲しい。
- 飲食店（飲み屋）のための駅前区画整備だったのですか？
- 大曲駅前の都市開発は、的外れです。酒場のあふれる町は、どうかと思います。デパート、スーパーのない駅前は不便です。
- 区画整理事業が遅れすぎている。老人は死んでしまう。

- 丸子橋から信用金庫までを道路拡幅し両面交通としなければますます街がさびれる。
- 旧大曲市街地も大事かもしれませんが、仕事や買い物の方の流れが旧大曲市街地に戻る事は難しいと思います。周辺の新市街地整備の方が重要ではないでしょうか。
- コンパクトシティ作りを進めてほしい。駅から警察までのシャッター通りを一度取壊して新しい町づくりをするべきです。ジャスコに町を左右されている気がします。地元の店を大事にし、ファーマーズマーケット通りにしてもよいのではないのでしょうか。
- 駅前のさびれ方も大変です。病院に頼ることなく先進地に学ぶとか、又、誰かにメスを入れてもらうとか商工会の若い方々の気力、創造力、そして古いものを大切にする = 温故知新の心で、前進してもらいたいと思っています。

上・下水道について

- なし

環境・安全分野

自然保護について

- 立ち木の伐採は勝手に切り取るののないように。市内にはまだ個人の所有物だが市民のいこいの場所だった野鳥（渡り鳥など）や昆虫のすみかだったり次世代までずっと残したい所があちこちにあるので大事に保護してほしいものです。
- 今年もアメシロの大発生が予想されるが対策を検討してもらいたい。
- 何年かぶりに生まれ育った土地に帰ってきました。変わらない自然に癒されました。ムリに都会ぶろうとしてもムリなので、この自然を大切に（クリーンアップ活動、整備、キレイな自然の維持）高齢化が進む地域社会にとって本当に必要なことを行って欲しいです。
- 電気自動車が導入されると新聞で以前見ましたが、本当に必要でしょうか...？もっと必要なものに使った方が良くと思います。

住環境について

- 宅地造成の埋め立ての際、沼地湿地川などは今後は充分気をつけて許可などはできるだけしないように。
- 市内に住む一人です。通町～中通町の中に老人達がたち寄る公園小さくてもかまいません。春～秋までの間、花でも植えて見る事も!!
- 市道、公園の除草、消毒の散布、お願いします。丸子川沿いの「まるこの小径」の桜の木は、雪で枝も折れ、放置されたままです。毎年、ここの桜の木は「アメシロ」がひどく、散歩もできません。
- 中仙在住ですが、公園など遊び場がなく、充実させてほしいです。例えば神岡の公園みたいなのがほしいです。中仙の駅前に広い空地があります。そこに公園を造ってもらいたいです。

衛生環境について

- ゴミ集積について、町内番号、氏名が少しでもないと業者がそのままゴミ箱に置いていくので、そういうことのないように、つまり、1枚40円で購入しているので、あまりにも杓子定規なのではないか。

- ゴミの減量について、再利用の為に資源化出来る物を出す日に出している人があまりいないように感じます。(菓子の箱、ビールの厚紙、ラップの芯、雑誌など) 毎回広報で大きく取り上げた方が良いと思う。

安全・安心体制について

- 震災ボランティアの拠点を設けて対応したのは大変よかったですと思います。
- 災害発生時の広報車がスピードが速すぎて、聞き取れませんでした。
- 巡回車だけでなく、防災スピーカー(?!)を大曲市内につけてほしい。地震の際、車でまわってもらったけれども放送した方がいいのでは？
- 地震の際、隣町の美郷町では地域毎のスピーカーでの地震の情報提供や安全対策への呼びかけ、宣伝カーでの呼びかけ(巡回)など、即時に対応していました。3.11 はもちろん、その後の余震でも...大仙市からのお知らせは全くありませんでした。広すぎるせいかもしれませんが、きめ細かにみていただきたいと思います。
- 3.11 大震災による停電の為、水の確保に苦労した。市からの給水所の広報活動があったのかしら...
- 3月11日の地震で電気、水のありがたさを再確認した事と市の職員・警察・消防その他の方々の大変さを感じました。
- どんな災害にも負けない、地域・自治体が一体となって防災に取り組んで欲しいです。今の政府はアテにならないので...。大変でしょうがよろしくをお願いします。
- 今年は大雪の影響がひどく、除雪対策をもう少し頑張ってもらいたいと思いました。
- 除雪の体制を、もっと充実すべき。
- 排雪場のゴミをはやくかたづけるべき。だらしない。
- 除雪については改悪されてきた。冬期間に移動が不便だという事は、居住地として選定する際に大きなマイナス。積雪さえ克服できれば、魅力ある居住地と感じる。
- 大雪の時は排雪を多く考えた方が良いです。
- 空き家がこの頃とても目につきます。木が伸び放題、道路に垂れ下がっているのが心配です。何か良い方法がないのでしょうか！
- 倒壊しそうな空き家(小屋)が何件もあります。台風が来るたび心配です。どうにかならないでしょうか。

地域情報・交流・行政運営分野

参画・交流について

- 市民の考えが正確に市政に正しく反映できるようであれば良いと思う。その為には市民の政治に対する関心、力量を高めることが必要だと思う。(原発問題で特に必要を感じました)
- 広報において、市民に提供する内容、重要な知らせについては、字の大きさ等で目につきやすいようにメリハリをつけてもらえればうれしいのですが、よろしく願い致します。
- 広報だけでは住民末端には理解できない事が多くあるように思われます。
- 市議会だよりや市の広報によるいい面だけの市政公開よりも悪い面の市政公開をのぞむ。
- 市政に対して政党(会派)がどのような意志表示をしたかわかるような方策があってもいいのではないかと思います。
- 行政の方でも男女の結婚問題、考えていただきたいと思います。

- 大規模合併であったこともあり、それぞれの地域間の交流がないように思います。人口の多い地域を主体とした事業が多く、町だった頃の方が、活気があったような気がします。それぞれの地域の特性にあった施策を練って、実施していただければ少しは活気が戻るのではと思います。
- 市町村合併により、何か良くなった点はあるのでしょうか？市民には何も伝わってきませんが…。昔の大曲の方がとても良かったです。

協働について

- 市民が市から“～してもらおう”より、市民が市のためにどんなことで役立つことができるかを考える市民が増えることを望む。行政と市民の協働のまちづくりが大切。

地域活性化について


- 大仙市の民力が確実に落ちていると感じている。私は大仙市を心から大好きである。拡大路線より小さくてもピカリと光る内容が充実した大仙市が実現してほしい。
- 子ども達が積極的に残れる町づくりをお願いしたい。
- 私の町内会には市の職員が住んでいます。町内会の役員をお願いしても忙しいとかで断られるのが実情です。退職されてからもおなじです。住民は市職員の参画を強く感じております。そこで提案ですが職員に対して地域住民たちの行事に率先して参加しているか確認してほしい。町内会・部落会などの役員への参加要望がありましたら努めて受けるように指導していただきたい。
- 各地域の独自のものを生かしつつ、互いに関連を持つような企画があれば…と思います。（目下のところは、単独、単発で終わってしまうことが多く残念です。例えば池田邸と坂本東嶽邸や他にもすばらしい邸宅を結び付ける等、有機的に結んで点と点ではなく、線として生きて来るような）
- 他の市に比べて、地域おこし等のイベントが少ないと思います。もっと大仙市を沢山の人間に知ってもらいたいと思いました。

市政運営について

- 税金が高すぎる！
- 秋田県その他、市、町の、ように、市、税、健康保険、軽自動車税など、コンビニ払いも、できる様にしてほしい。（日曜、祝日、時間外でも、できるので）
- 市税、水道料の未納者の解消に努めてもらいたい。未納者へ納付督促に行く時、その人の住所地職員がしては効果が上がらない。相手ペースにのみ込まれ、同情してしまうことは誰が思ってもわかることを見ているので効果の上がる方法で頑張ってもらいたい。
- なぜ職員一人一人にパソコンが必要な？電気代（税金）がむだにつかわれている。もっと人員をへらすべきだ。民間企業をみならうべきだ。
- 無駄な施策を無くし税金の無駄遣いを減らしていければ良いと思う。国のような仕訳をしていければ良いと思う。
- 市全体が大きくなり、手が回らない様な状態に感じます。限られた予算を各地域に公平に行く様に努力下さい。旧大曲市内（町部）に多く金が使われている感があります。
- 歳入の増加が見込めない現状から起債が増えるのは、健全ではありませんので今一度経費の見直しが必要かと思われます。民間は人件費等痛みを伴いながらも経費削減に懸命です。

- 市役所や公共施設などの掃除を業者に委託しているようですが、せめて自分達が使う場所、トイレなどは職員が掃除するべきです。民間ではあたりまえのことです。やる気になればすぐできることです。自分達の給料や業者に支払う経費もすべて税金であるということを肝に命じて仕事をして下さい。
- 財源確保も重要ですが、歳出のムダ削減に努めて下さい。
- 大仙市としているやらなければならないことがたくさんあることはわかるが、より一層の経費削減に努めなければいけないのでは。(市としての収支バランスは良いといえるのですが) 議員経費、人件費他。
- いろんな施設をどんどん作るのはいいが、今、他に使うべきではないか!? このままでは人がどんどんいなくなるだろう、もはや時間の問題。
- 市行政施設の集約、効率化、低コスト化が必要。現在の支所は多すぎる。学校と教員も同様。
- 合併前は、学校行事、地区行事、子供会の際、町のバスを借用できたのに、現在は 8 時から 5 時までしか貸せないなど借用しにくい。(残業になるからダメと言われた事がある) 市のバスだったら、もっと利用しやすいように改善してもらいたい。
- 旧福祉バスなど町で持っていたバスが使えないようです。親子会などで使いやすくなれば有難いです。
- 組織改正により支所体制が縮小になったが、各フロントは優秀な人材を配置するようにご配慮願いたい。行財政改革、着実に成果をあげておりますが、更にコスト意識を進めてもらいたいと思います。
- 対等合併とは名ばかり。合併時のスローガン「未来に羽ばたく元気なまち」とはほどとおく大曲を除く他の地域は衰退しつつあると感じています。近い将来支所が「センター化」される傾向にあるとの情報のあり、そうなれば地域住民、殊に要援護者や交通弱者にとっては切実な問題であり、支所の規模縮小、職員の減員は止めてもらいたい。
- 各支所の職員数をこれ以上削減しないでほしいと思います。支所へ行くと職員の数が少なくなっていくように思います。行政サービスの不行届きや非効率化が心配です。私たち地域住民もできる事を行っていくよう努力しますが、どうしても行政の力を借りなければいけない場合に対応して頂けないような事だけはさけたいと思います。私たち住民と行政がスムーズに連携を取れるような市政運営をお願いいたします。
- 市の ×部 ×課というのがあちらこちらにありすぎて移動にこまります。同じ庁内にかたまってスムーズになるようにはできないものでしょうか。
- 市長村合併以前に比較すると職員の方も頑張っているように見受けられる。ただもう少し愛想があっても良いと思う。そう思ったのは私だけでなく行った人全員そう感じたそうです。公僕としての心構えをもって頑張ってお下さる事を切に望みます。
- 大仙市になって、何一ついい事がない!! 市職員は、パソコンに向き合っただけで、大仙市の事より自分の利益の事しか考えていないように見える。外に出て、ゴミの 1 つくらい拾え!!
- 係の対応に時々ムツとすることがあります。態度が良くない。特に中年以上。
- ソフトな感じのする窓口対応を望みます。自分は知識人であるといわんばかりの雰囲気に対応されると少しでも早くその場を離れたくなります。例えば交付を受けたものが申請者の望んでいたものかどうか確認させる意味で「これでよかったですか」と声かけてもいいのではないのでしょうか。

資料編



平成23年度
市民による市政評価 調査票

大仙市の将来のために 平成23年度市民による市政評価 ご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから市政の推進に対してご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
大仙市では、『人が活き人が集う夢のある田園交流都市』を将来都市像とし、平成18年度から27年度までの10年間のまちづくりの基本的指針を示した「大仙市総合計画」を策定し、推進しています。

この「市民による市政評価」は、市民の皆さまが日ごろ感じておられることや、まちづくりに対する要望をお聞きするものです。

皆さまからいただいたご回答は、施策の見直しや市民と協働のまちづくりを進めるための大切な基礎資料となります。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、「市民による市政評価」の趣旨をご理解いただきまして、アンケートにお答えくださいますようお願い申し上げます。

平成23年5月

大仙市長 栗林次美

《ご回答記入の締切》

お答えはこの調査票に直接ご記入いただき、**6月10日(金)**までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください。(切手は不要です。)

《ご記入上の注意》

- ※ このアンケートは、市内にお住まいになっている、18歳以上の方の中から無作為(性別、年齢、地域については考慮)に1,000人を抽出させていただき、無記名形式で行います。
- ※ ご回答いただいた内容等につきましては、すべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。ご本人にご迷惑をおかけすることはありませんので、率直にご回答ください。

《ご記入の方法》

- 1 このアンケートは原則として封筒の宛名ご本人がお答えください。やむを得ず、ご本人がお答えできない場合は、ご家族の方(ただし、18歳以上の方)がお答えいただいても結構です。
- 2 質問のあとに「(○はそれぞれ1つ)」とあるときには、あてはまる回答項目を1つ選び、番号を○で囲んでください。
(例) 5 (4) 3 2 1
- 3 質問のあとに「(○はいくつでも)」とあるときには、いくつ選んでも構いません。あてはまる回答項目の番号を○で囲んでください。
(例) (5) 4 (3) (2) 1
- 4 あてはまる項目がないときは、「その他()」に具体的にご記入ください。

【このアンケートに関するお問い合わせ先】

大仙市 企画部 総合政策課 政策調整班

電話:0187-63-1111(内線229) FAX:0187-63-1119

Eメール:sougou@city.daisen.akita.jp

問1 施策の満足度と重要度について

あなたは、下表の設問項目について、大仙市の現状にどのくらい満足していますか。また、今後、大仙市のまちづくりにとってどのくらい重要であるとお考えですか。

下表の設問項目ごとに、「満足度」と「重要度」についてあなたのお考えについて一番近い番号をそれぞれ1つずつ選んで、印をつけてください。(はそれぞれ1つ)

満足度と重要度 設問項目		満足度					重要度										
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらでもない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらでもない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない						
	〈記入例〉					5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	
Ⅰ 安心 やかに 暮らし を つくり	①	(保健・医療) 健康増進、介護予防にすすんで取り組める環境や医療体制について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	(子育て支援) 安心して子育てができる社会環境について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	(社会福祉) 母子福祉、父子福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの充実について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	(地域福祉) 地域の住民、民間事業者、行政などが助け合い、支えあう福祉体制について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
Ⅱ 未来を 創り 人を 育む まち づくり	①	(学校教育) 学習意欲と能力を養う学校教育について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	(生涯学習) 多様な学習機会から生涯を通じて学び、活かせる暮らしについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	(芸術・文化) 芸術、文化活動、文化財に触れる機会について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	(スポーツ・レクリエーション) スポーツ・レクリエーションを通じた豊かな生活の実現について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

(つづき)

設問項目		満足度					重要度				
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらでもない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらでもない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない
Ⅲ 活躍できるまちづくり	① () 農林業、商工業を中心とした産業振興について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	② (創 ・ 支援) 魅力ある産業の創出や市民の起業に対する支援について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③ () 豊かな地域資源や交通の利便性を活用した観光振興について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④ (支援) 就業希望者に対するさまざまな支援について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
Ⅳ 整った生活の基盤づくり	① (交通) 利便性の高い幹線道路と生活を支える道路の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	② (公共交通) 長寿社会に対応した公共交通の確保について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③ (市街地形成) 既存市街地を中心としたコンパクトな市街地の形成について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④ (上・) 快適な暮らしの基盤となる上・下水道の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

(つづき)

設問項目		満足度					重要度					
		5 満足	4 まあ満足	3 どちらでもない	2 やや不満	1 不満	5 重要	4 やや重要	3 どちらでもない	2 あまり重要ではない	1 重要ではない	
V 環境と調和し 快適で安全に暮らせるまちづくり	①	(自然保護) 緑豊かな自然環境の保全について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	(住環境) 市営住宅や宅地、公園・緑地の整備について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	(衛生環境) 衛生的な環境整備やゴミの減量化について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	(安全・安心体制) 消防・防災体制や雪対策の強化について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
VI 仲間とふれあい ともに活躍できるまちづくり	①	(参画・交流) 大仙市を訪れる人が魅力を感じる、温かみのある地域づくりについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	②	(協働) 市民と行政などが協働により高めあう地域づくりについて	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	③	(地域活性化) 住民によるまちづくりが可能な地域社会の形成について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	④	(市政運営) 市の行財政運営の効率化について	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問2 今後、さらに推進すべき取り組みについて

設問1 あなたが**健康福祉分野**で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。あてはまる番号すべてに 印をつけてください。(はいくつでも)

1 地域医療体制の整備	2 健康づくりの推進
3 病気予防体制の充実	4 母子保健の充実
5 育児支援の充実	6 保育体制の充実
7 児童館、児童クラブなどの充実	8 福祉活動のネットワーク化、ボランティア化
9 母子、父子福祉の充実	10 障がい(身体、知的、精神)者・児への福祉
11 高齢者福祉の充実	12 介護予防事業の充実
13 国民健康保険などの社会保障の促進	14 福祉施設、福祉住宅等の整備
15 その他()	

設問2 あなたが**教育分野**で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。(はいくつでも)

1 学校教育の充実	2 幼児教育の充実
3 家庭教育、地域教育の推進	4 学校施設の整備
5 児童生徒の課外活動、校外活動の充実	6 生涯学習推進体制とネットワーク化
7 学習成果の活用と社会参加活動への支援	8 学習情報の提供
9 生涯学習機会の増加	10 芸術、文化活動の振興
11 文化財の保護保全・整備と活用	12 スポーツ、レクリエーション活動の充実
13 スポーツ、レクリエーション施設の整備	14 非核平和の啓発
15 その他()	

設問3 あなたが**産業分野**で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。(はいくつでも)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 農業の担い手確保、育成 | 2 農業生産基盤の整備 |
| 3 農産品の振興 | 4 農村生活・就業環境の整備 |
| 5 畜産業、林業、水産業の振興 | 6 中小企業、経営者の支援 |
| 7 商業環境の整備 | 8 企業誘致の強化 |
| 9 既存企業の振興 | 10 イベント、民俗行事への支援 |
| 11 観光誘客の推進 | 12 特産品の振興 |
| 13 雇用への支援 | 14 雇用環境の整備 |
| 15 その他() | |

設問4 あなたが**都市基盤分野**で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。(はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 主要道路網の整備促進 | 2 生活道路の整備 |
| 3 幹線道路の整備促進 | 4 駅舎、駐車場の整備・維持管理 |
| 5 生活路線バス運行の維持のための支援 | 6 市内循環バス等の運行 |
| 7 生活に即した地域内交通システムの確立 | 8 計画的な市街地整備 |
| 9 駅周辺地区の整備促進 | 10 各地域の特徴を活かしたまちづくり |
| 11 安全で安定した水道水の供給 | 12 水道未普及地区の解消 |
| 13 下水道施設の整備 | 14 下水未処理地区の解消 |
| 15 その他() | |

設問5 あなたが環境・安全分野で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。
あてはまる番号すべてに をつけてください。 (はいくつでも)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 自然環境の保全 | 2 自然とふれる場の創出 |
| 3 森林の維持と保全 | 4 河川とその周辺環境の保全・整備 |
| 5 市営住宅の整備・管理 | 6 住宅地の整備、供給 |
| 7 公園・緑地の整備、緑化の推進 | 8 廃棄物の排出抑制 |
| 9 廃棄物の適正処理 | 10 リサイクル可能な資源の利用促進 |
| 11 交通安全、防犯体制の強化 | 12 消防、防災体制の充実 |
| 13 除排雪体制の充実、整備 | 14 消融雪施設の整備促進 |
| 15 その他() | |

設問6 あなたが地域情報・交流・行政運営分野で、さらに推進すべきであるとする取り組みはどれですか。あてはまる番号すべてに をつけてください。 (はいくつでも)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 男女共同参画社会の形成 | 2 市内地域間交流の促進 |
| 3 他市町村との連携、交流 | 4 国際交流の促進 |
| 5 自治組織づくり、自治会活動への支援 | 6 行政への市民参加の機会拡大 |
| 7 市内の情報網、通信網の整備 | 8 地域活動の情報提供 |
| 9 小規模集落、高齢化集落の維持 | 10 地域独自の活性化への支援 |
| 11 行政情報の提供と公開 | 12 市予算の財源確保 |
| 13 公共施設の見直し | 14 事務組織の見直しと職員資質の向上 |
| 15 その他() | |

■あなたご自身のことについてお伺いします。

・あなたの性別を、次の中から1つ選び、番号に 印をつけてください。

1 男性	2 女性
------	------

・あなたの年齢を、次の中から1つ選び、番号に 印をつけてください。

1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
5 50代	6 60代	7 70代	8 80代以上

・あなたの居住地域を、次の中から1つ選び、番号に 印をつけてください。

1 大曲地域	2 神岡地域	3 西仙北地域	4 中仙地域
5 協和地域	6 南外地域	7 仙北地域	8 太田地域

■自由意見

今回のアンケートの内容に関わらず、市政に関してご意見・ご提案などがありましたら、ご記入願います。

----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
--

以上で、アンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいたこの冊子は、同封の返信用封筒に入れ、6月10日(金)までに、切手を貼らずに、ご投函くださいますようお願いいたします。